

**令和4年度**

**富士駅北口まちなか空間活用推進計画**

**令和5年3月**

**富士駅北口まちなか空間活用検討会・富士市**



# — 目 次 —

<b>1. はじめに</b> .....	<b>1</b>
(1) まちなか空間活用の背景と目的 .....	<b>1</b>
① まちなか空間活用の背景 .....	1
② 富士駅北口の概況 .....	2
③ まちなか空間活用の目的 .....	3
(2) まちなか空間活用推進計画とは .....	4
<b>2. 富士市及び富士駅周辺の現状</b> .....	<b>5</b>
<b>3. 社会実験「エキキタテラス」の実施結果</b> .....	<b>7</b>
(1) 社会実験の実施目的 .....	7
(2) 社会実験の概要 .....	7
(3) 社会実験の結果 .....	8
① 取組に対する市民ニーズ .....	8
② 課題の抽出 .....	9
③ 今後重点的に取り組むべき施策 .....	10
<b>4. 課題の整理</b> .....	<b>13</b>
<b>5. 富士駅北口の将来像</b> .....	<b>15</b>
(1) 富士駅北口の将来像及びまちづくりのコンセプト .....	15
(2) まちの将来イメージ .....	16
<b>6. 富士駅北口まちなか空間活用に向けた取組の整理</b> .....	<b>17</b>
(1) 取組を実施する区域の設定 .....	17
(2) 取組内容 .....	18
<b>7. 富士駅北口まちなか空間活用の実現に向けて</b> .....	<b>21</b>
(1) 取組体制 .....	20
(2) ロードマップ .....	21
<b>8. 参考資料</b> .....	<b>22</b>
(1) 検討会及びエキキタテラスの実施概要 .....	22
(2) エキキタテラスアンケート .....	26
1) エキキタテラス Vol.1 .....	26
① 来場者 .....	26
② 参画者 .....	29
③ 実行委員 .....	31
2) エキキタテラス Vol.2 .....	33
① 来場者 .....	33
② 参画者 .....	38
③ 同時開催者 .....	39
3) エキキタテラス Vol.3 .....	40
① 来場者 .....	40
② 参画者 .....	44
③ 同時開催者 .....	45
④ 実行委員(Vol.2 含む) .....	46
(3) まちなか空間活用に向けた主な国の補助制度概要など .....	48

# 1 はじめに

## (1) まちなか空間活用の背景と目的

### ① まちなか空間活用の背景

現在、人口減少や少子高齢化の進行を背景に、商店街のシャッター街化などによる地域活力の低下が懸念されるなか、都市の価値や魅力を向上させて、まちなかに賑わいを創出することが求められています。

このような状況を踏まえ、国土交通省は新たな時代のまちづくりの方向性として、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成を目指し、令和元年6月に「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」の中間とりまとめにおいて提唱した「まちなかウォーカブル推進プログラム」を発表し、車中心のまちづくりから人中心のまちづくりへの転換が求められています。



図 国土交通省が示す「居心地が良く歩きたくなるまちなか」イメージ図

以上の背景を踏まえ、富士市においても、国土交通省のまちづくりに賛同し、令和元年度に「ウォーカブル推進都市宣言」を行い、富士駅北口周辺エリアを対象に、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成を目指し、官民連携による取組に向けた検討が始まっています。

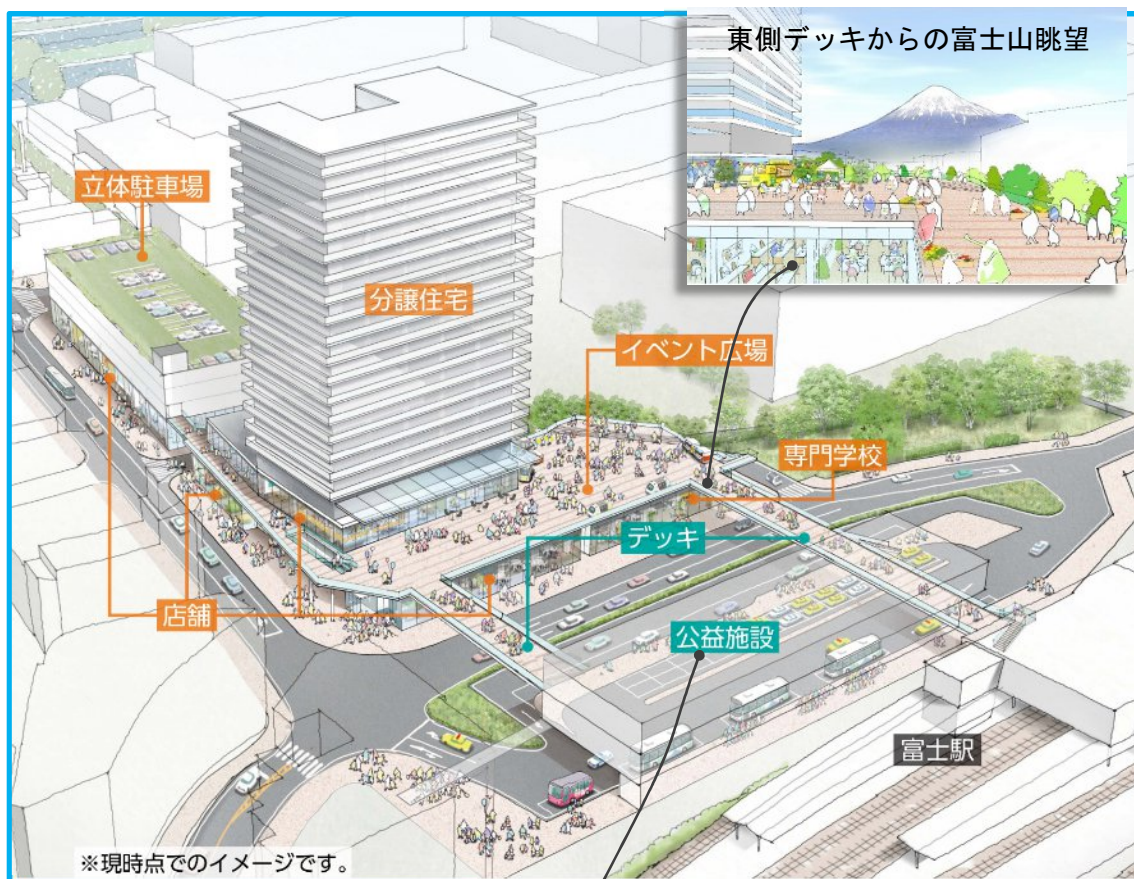
## ②富士駅北口の概況

本計画の検討対象範囲である富士駅北口周辺については、本市の玄関口として公共交通の結節点の役割を担うとともに、他地区に先駆け土地区画整理事業などの基盤整備を行い、商業・業務の中心地として本市の経済活動を牽引してきました。

しかしながら、モータリゼーションの進展などに伴い、公共交通の結節点としての立地優位性が低下したことなどにより、大規模店舗の相次ぐ閉店に加え、来街者や店舗の数、さらには商品販売額が減少し、まちの活力の低下が懸念されています。（詳細は5ページ「2. 富士市及び富士駅周辺の現状」を参照）

これらの課題に対応すべく、現在、富士駅北口周辺約1.9haにおいて、まちの再整備事業が計画されております。このうち、富士駅北口駅前広場については、市が主体となって、既存の駅前広場を再整備することに加え、駅前広場を立体的に活用した公益施設を整備し、交通結節機能と、賑わい・交流機能の強化を図ります。また、駅前広場の北側街区については、地権者が主体となって、再開発事業を実施し、住宅や店舗、駐車場などを整備し、居住機能や生活利便性向上を図ります。

いずれの事業も、令和10年度のオープンに向けて事業が進められており、中心市街地におけるターニングポイントとして期待が高まっています。



### ③まちなか空間活用の目的

本市の都市づくりの基本的な方針である「富士市都市計画マスタープラン」（平成26年2月策定）では、富士駅が本市の最も重要な交通結節点であることを鑑み、「都市生活・交流拠点」に位置づけられ、都市の中心拠点としての役割が求められています。

上位計画における方針の実現や、前述の「まちの活力低下」という課題への対応、さらには人口減少時代において、暮らしの質を維持する都市づくりを進めるためには、都市の中心拠点である富士駅周辺に都市機能を集約するとともに、あらゆる人が「集い」、「出会い」、「つながる」、賑わいの中心地としての「交流機能」の向上が必要です。

このため、前述の富士駅北口の再整備事業を実施し、都市機能の集約を図ることに加え、ハード事業区域だけでなく、周辺街区の公共空間も含め「交流の場」として活用する、賑わいづくりに資する取組が重要であることから、官民の連携により、まちなか空間を活用してソフト事業をあわせて展開していくことが必要です。

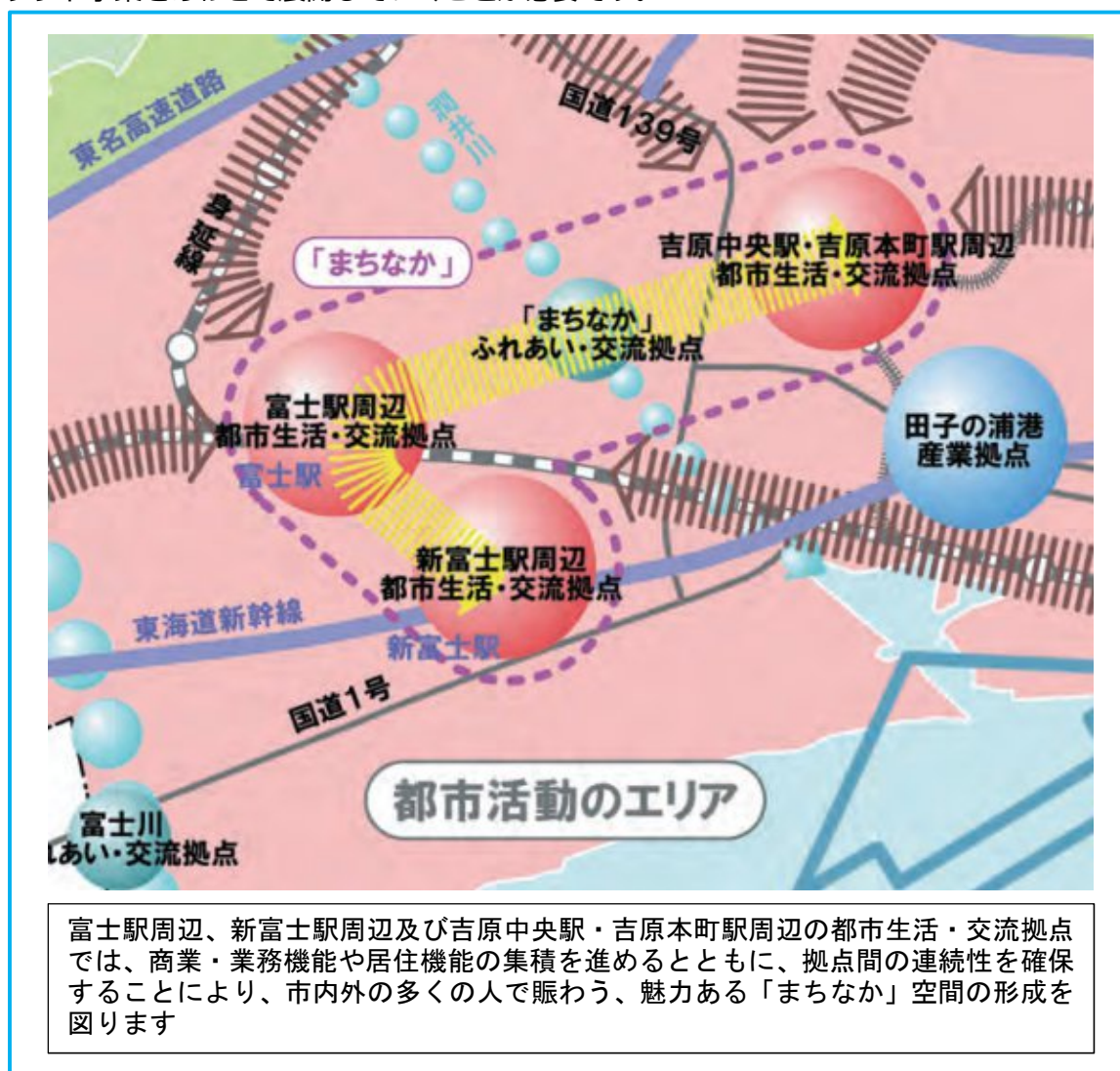


図 富士市都市計画マスタープランにおける富士駅周辺の位置づけ（将来のまちの骨格図より）

## (2) まちなか空間活用推進計画とは

「まちなか空間活用推進計画」(以下「本計画」と言う)とは、市民や事業者、行政の協働により、まちなか空間の活用に向けた方針を定め、取組を実施する区域とともに、方針に基づく取組内容を整理し定めるものです。

本計画を策定することで、以下のようなメリットが考えられます。

- ☞ 富士駅北口に関わる方同士で、まちの将来目標が見える化され、**活動の連携**がとりやすくなります。
- ☞ 富士駅北口に住む方や市民の方々へ向けて、まちづくりの方向性を示し発信することで、今後の取組への**賛同**が得られやすくなります。
- ☞ 行政として、行政計画の中にきちんと富士駅北口を位置付けることで、国の支援メニューの活用や**総合的な支援・連携**がしやすくなります。



また、本計画の策定にあたっては、市民の方のご意見やアイデアをいただきながら実現可能な取組内容の検討などを行うものであり、策定後は計画に基づく継続的な実践を通じて、富士駅北口(エキキタ)に関わる人で、本計画の内容を更新していくことを想定しています。

## 2 富士市及び富士駅周辺の現状

本計画においては、人の流れや中心市街地の活力状況を把握することに主眼を置き、以下の富士駅周辺における来街者数・事業所数・商品販売額及び施設の立地状況などについて、「弱み」と「強み」に分けて整理します。

### 《弱み》

#### ■ 来街者数が減少しています

富士駅周辺地区においては、平成20年代前半に相次ぐ大規模店舗の閉店に伴い、来街者数の減少が続いており、平成19年から平成30年の約10年間で、平日で31%、休日で58%減少している状況です。

現在はコロナ禍での外出や外食の自粛により来街者数はさらに減少しています。

#### ■ 商業・業務機能が低下しています

平成19年から平成26年の7年間で、事業所数が47%、従業者数及び売り場面積が70%、年間商品販売額については80%以上の減少となっており、来場者数の減少とともに大幅に減少している状況がうかがえます。

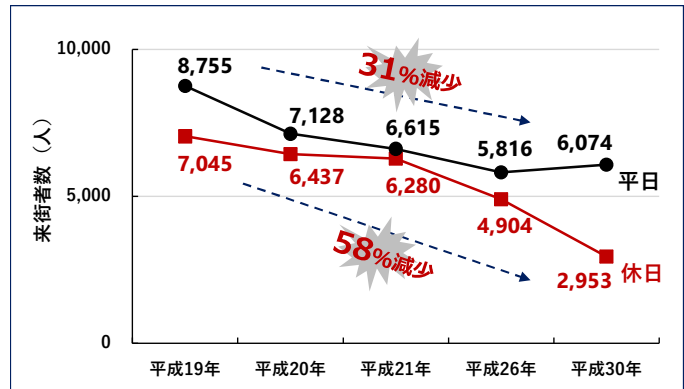


図 富士駅周辺地区における来街者数の推移

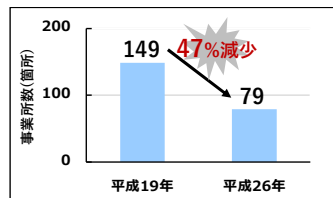


図 事業所数の推移

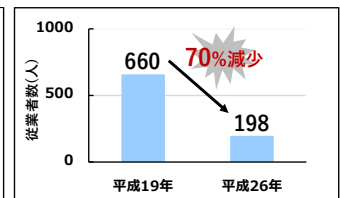


図 従業者数の推移

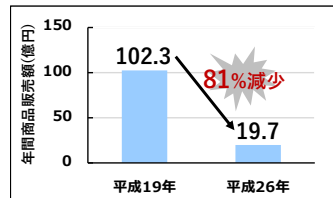


図 年間商品販売額の推移

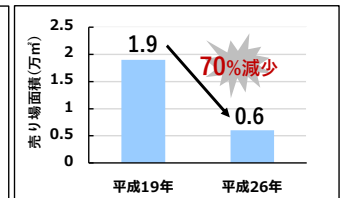


図 売り場面積の推移

#### ■ まちの魅力が低下し、地価が下落しています

富士駅周辺地区においては、地価公示額の減少が続いています。

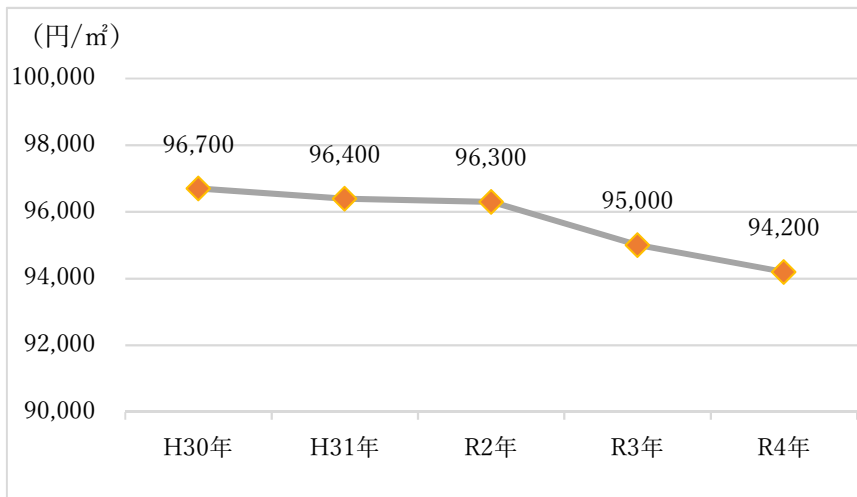


図 地価公示価格の推移

#### 公示地点

富士市本町 30 番 11

#### 用途地域

商業地域

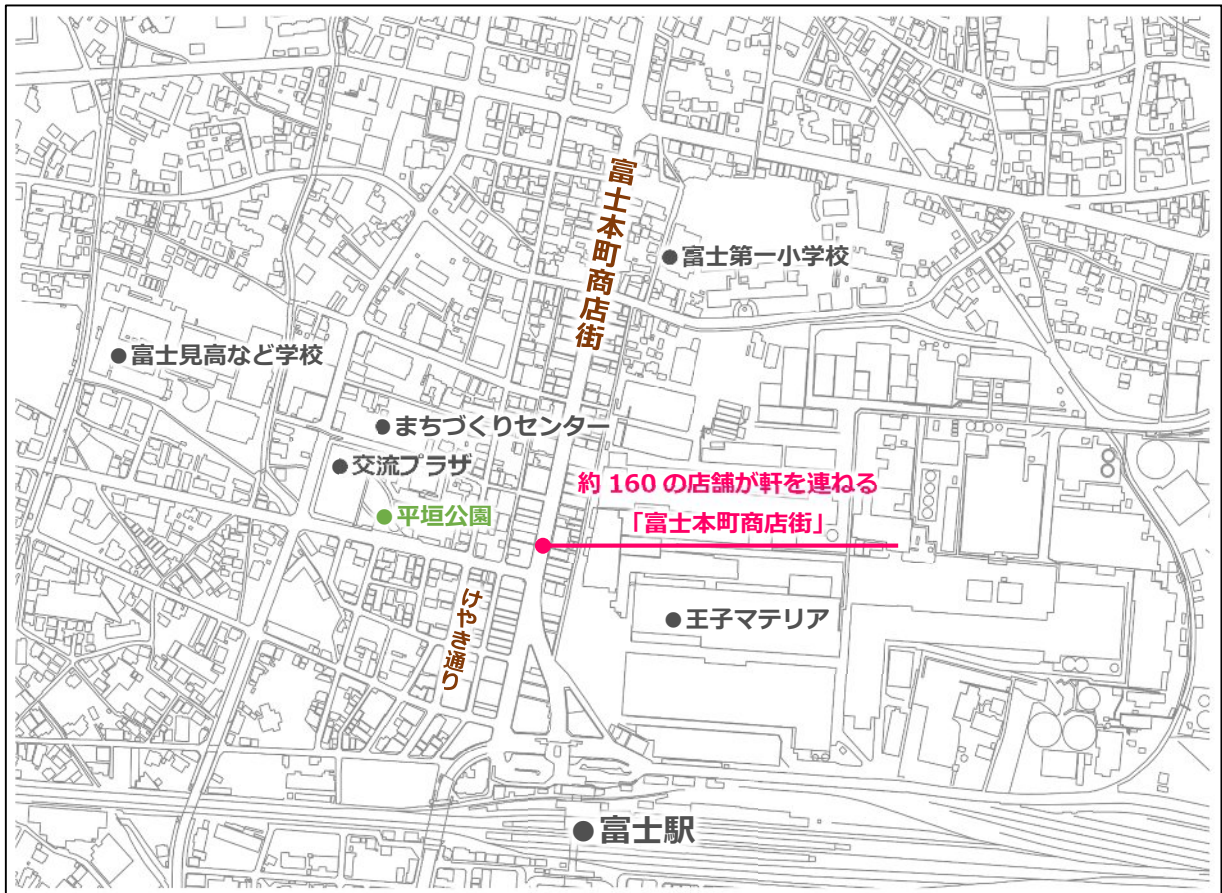
#### 周辺状況

小規模な小売店舗などが建ち並ぶ駅前商業地



## 《強み》

### ■多くの店舗や、多数の教育機関、公共施設が立地しています



### ■地域に賑わいをもたらす多彩な祭りやイベントが開催されています



図 甲子祭り



図 軽トラ市

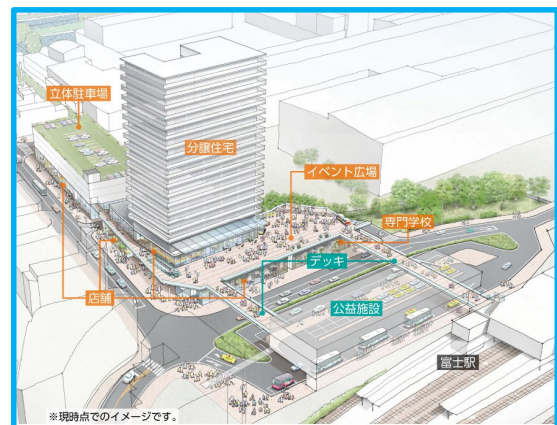


図 かじま祭り

### ■富士駅北口再整備事業に対する期待が高まっています

富士駅北口周辺においてまちの再整備が進められています。

地権者の方を中心とした組合施工による再開発事業(店舗、分譲住宅、立体駐車場、イベント広場)とともに、駅前に隣接する富士駅北口駅前広場では、市の事業として駅前広場整備及び広場を立体的に活用した公益施設の整備が検討されています。



# 3 社会実験「エキキタテラス」の実施結果

## (1) 社会実験の実施目的

本計画の策定にあたっては、その検討母体として令和3年度より「まちなか空間活用検討会（以下「検討会」と言う）を発足し、様々な活動を通じて本計画をとりまとめてきました。

その活動の一つとして、検討会で出されたアイデアを実践に移し、まちなかにおいて賑わいや人々の交流を生み出すための要素を検証する「社会実験(エキキタテラス)」を開催しました。

vol. 1では、まちなかの賑わいや交流の創出に向けて、道路などの公共空間活用の可能性について検証することや、市民ニーズを把握することを目的に実施しました。

また、vol. 2・3では、vol. 1で重視した、まちなかに人を集め滞在させる実施コンテンツ『点』に加え、『点』と『点』をつなぐ『線』に着眼し、回遊性の向上について検証することを目的に実施しました。

## (2) 社会実験の概要

上記の実施目的を踏まえた社会実験（エキキタテラス vol. 1～vol. 3）の概要については、下表のとおりです。

回	開催日時	テーマ	主な実施コンテンツ
vol. 1	R4.4.9（土） 10時～16時	道路の真ん中× ○○○！	エキキタグルメ、椅子・テーブル・人工芝の設置、次世代モビリティ体験、まちなかスポーツ体験、ワークショップ、音楽演奏エリアの設置、「こんなエキキタになったらいいな」のメッセージボード など
vol. 2	R4.10.2（日） 9時半～14時	つなぐ・つなげる・つながり	椅子・テーブル・人工芝・グランピングテントの設置、小学生による商店街での職場体験、ウォークラリー、ワークショップ、音楽演奏エリアの設置 など
vol. 3	R4.10.23（日） 9時～15時	既存イベントとのコラボレーション	エキキタグルメ、椅子・テーブル・人工芝の設置、次世代モビリティ体験、小学生によるフラッグ演技、高校生によるサイダーかんの製造・販売、ひまわりプロジェクトの発表、ウォークラリー、青空トークセッション（市長、小・中・高の学生） など



### (3) 社会実験の結果

社会実験（エキキタテラス）の結果は、エキキタテラスに来場いただいた方、また、エキキタテラスに参画いただいた団体や企業、さらには vol. 2・3 では同時開催させていただいた団体などに行ったアンケート調査を基に、「①試行した取組に対する市民ニーズ」、「②課題の抽出」、「③今後重点的に取り組むべき施策」の3点に整理します。

#### ①取組に対する市民ニーズ

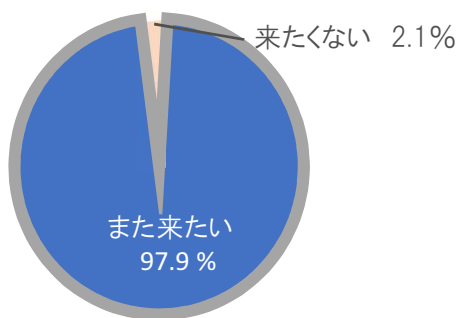
試行した取組に対する市民ニーズについては、以下のとおりです。

**【取組に対する市民ニーズ】**

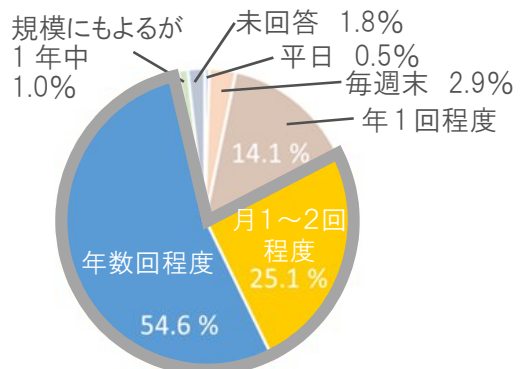
■「居心地が良く歩きたくなるまちなかづくりを進める取組」（エキキタテラス）に対し、子育て世代をはじめとする市民の満足度が高いことや、期待が大きいためニーズは高い

#### 【上記のニーズに関連する主なアンケート結果 vol.1~vol.3（来場者）】

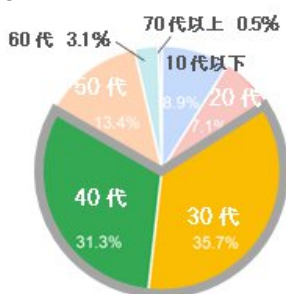
Q エキキタテラス（居心地が良く歩きたくなるまちなかづくりを進める取組）を続けた場合、また来たいと思いますか？



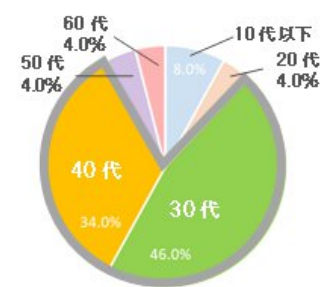
Q このような取組をどれくらいの頻度で開催してほしいですか？



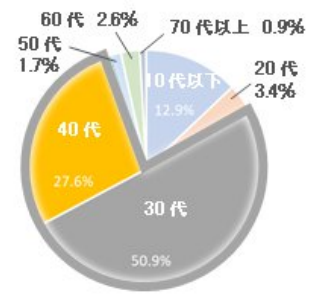
Q あなたの年齢をお答えください。



エキキタテラス vol. 1



エキキタテラス vol. 2  
(軽トラ市とコラボ)



エキキタテラス vol. 3  
(かじま祭りとコラボ)

◇いずれの回も「エキキタテラスを続けた場合また来たい」、また、開催頻度としては「年数回程度」・「月1~2回程度」と回答した方が多くなっています。

◇また、来場者の年代は「30代~40代」が約7割~8割を占めています。

## ②課題の抽出

取組の試行を通じて抽出された課題については、以下のとおりです。

### 【課題の抽出】

- 一過性のイベントに終わらず、継続的に取り組むとともに、いかにして日常に落とし込めるかが課題
- 特定の場所（スポット）だけの賑わいだけでなく、いかにして面的な地域全体に賑わいを広げていけるかが課題
- さらなる集客力や認知を高めるため、SNSなどの多様なコンテンツを活用し、いかにして効果的・効率的に情報発信していけるかが課題
- 持続的な活動に向けて、取組内容に賛同してくれるプレイヤーをいかにして拡充していけるかが課題

【上記の課題に関連する主なアンケート結果 vol.1~vol.3（来場者・実行委員・参画者の自由意見）】

- ◇「社会実験だけで終わらせず、組織を継続させ事業を実施していくことが重要」、「継続的にまちに足を運んでもらえる機会が必要」、「エキキタテラスが日常に溶け込むように、富士駅に行けば何か楽しいコトをやっているという日が来るように取り組んでいきたい」などの意見が挙がっており、**イベントの枠を超え日常的・継続的に賑わいを生み出していく**ことが求められています。
- ◇「定期開催と規模の拡大」、「まち全体での企画を楽しみにしている」などの意見が挙がっており、**特定の場所に限らずまち全体に賑わいを広めていく**ことが求められています。
- ◇「富士市民でもエキキタテラスの開催日を知らない人がたくさんいることに疑問を感じた」、「エキキタをもっと多くのお客様に周知できて活性化に繋がることに期待」などの意見が挙がっており、**まちなかに人を呼び込むためのさらなる情報発信**が求められています。
- ◇「継続させていくためには、連携先など関係者を増やし、何らかの組織が必要」、「地域の方の協力や、地元のお店の自主的なアピールを促せていないのが課題」、「高校生ボランティアがいなければ回らないのが現状」などの意見が挙がっており、**持続的な活動に向けてさらなるプレイヤーの拡充**が求められています。

### ③ 今後重点的に取り組むべき施策

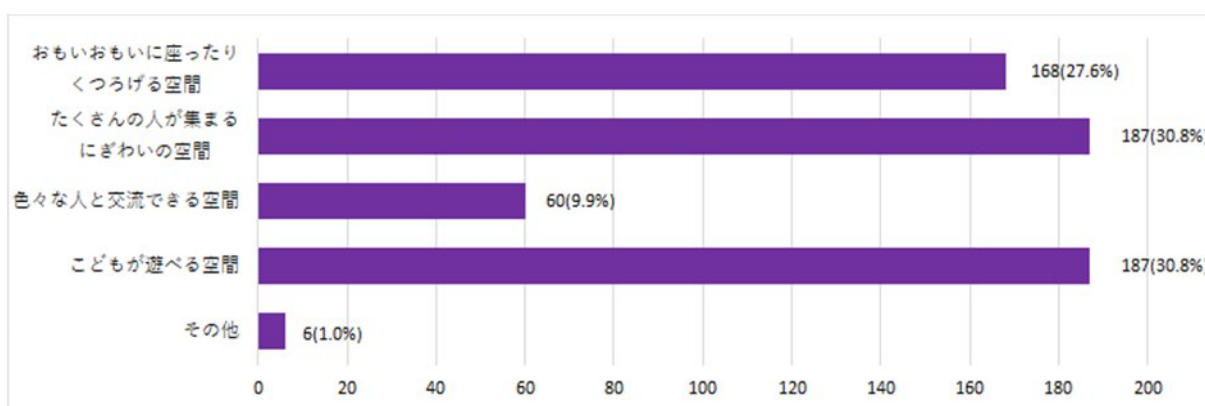
取組の試行を通じて把握することができた「今後重点的に取り組むべき施策」については、以下のとおりです。

#### 【今後重点的に取り組むべき施策】

- たくさんの人が集まり交流できる「賑わい空間」の創出
- 道路などの公共空間へのパレットベンチや人工芝の設置などによる日常的な「くつろぎ空間」の創出
- 地元の商店街を回遊するウォークラリーなどの「まち歩き・食べ歩きイベント」の開催
- ワークショップやテーブルアートなどの「子どもが楽しめるコンテンツ」の実施
- 既存イベントとの「コラボレーション」によるさらなる魅力の向上
- 小学校など地元の学校との連携を通じた「子どもが活躍できる場」の創出

#### 【上記の施策に関連する主なアンケート結果 vol.1~vol.3（来場者）】

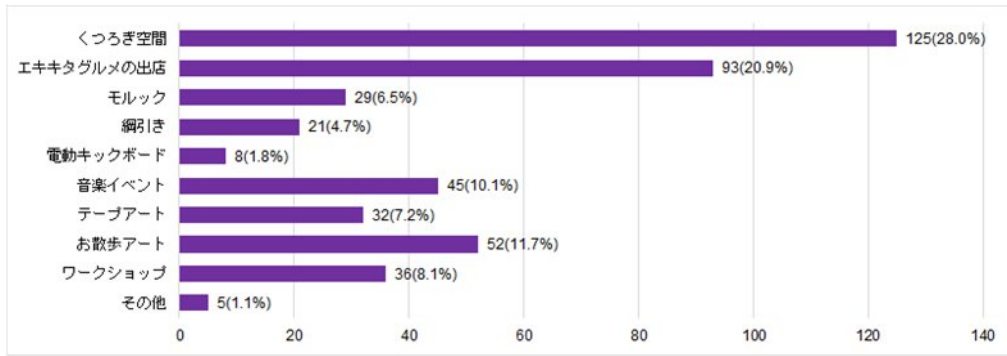
Q 今回のエキキタテラスを体験して、今後駅周辺にどのようなオープンスペース（公共空間）が日常的にあると良いと思いますか？



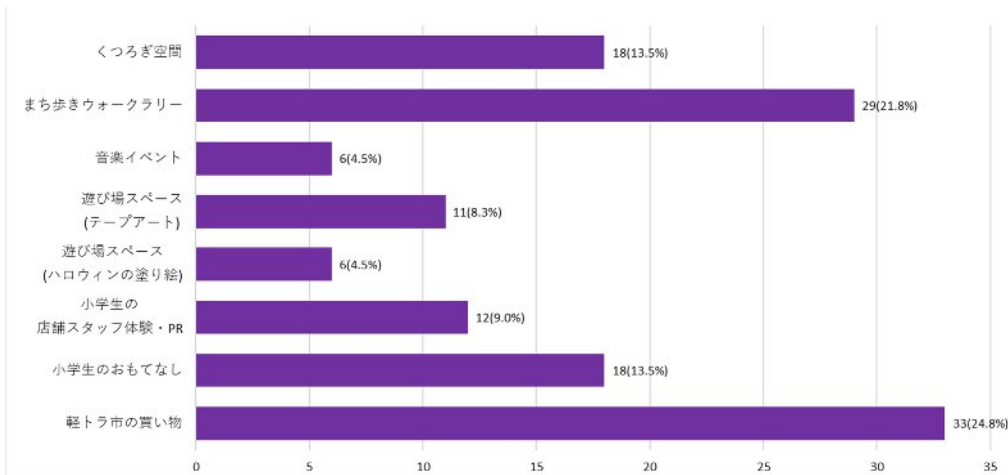
◇いずれの回も「**たくさんの人が集まる賑わいの空間**」、「**おもいおもいに座ったりくつろげる空間**」、また、「**子どもが遊べる空間**」を駅周辺に求める声が多くなっています。

👉次頁に続く

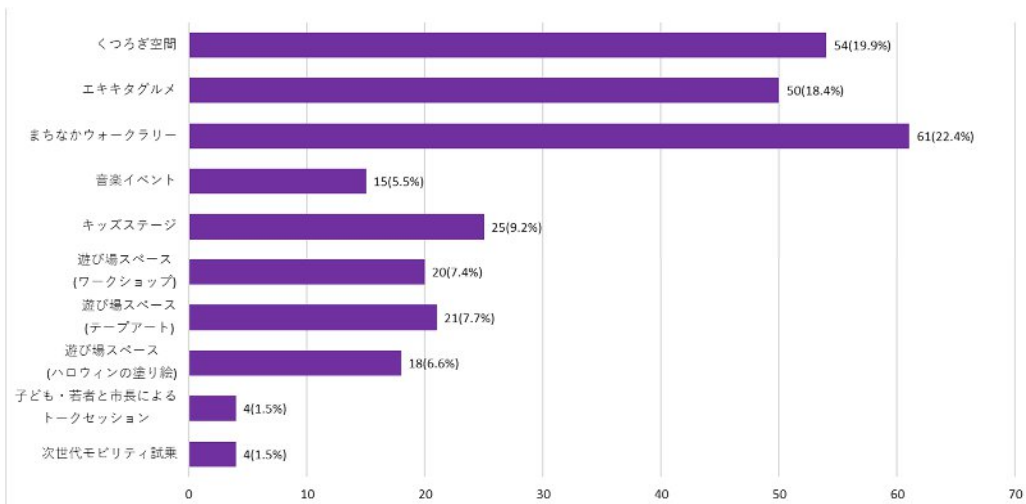
Q 来場してみて良かったと感じた内容は何ですか？



エキキタテラス vol. 1



エキキタテラス vol. 2 (軽トラ市とコラボ)



エキキタテラス vol. 3 (かじま祭りコラボ)

◇ 「くつろぎ空間」、「エキキタグルメ」と回答した方が多くなっており、また、vol. 2・3では「まちなかウォークラリー」と回答した方が多くなっています。

👉 次頁に続く

【上記の施策に関連する主なアンケート結果 vol.1~vol.3（来場者・実行委員・参画者・同時開催者の自由意見）】

- ◇「今後もエキキタテラスと**同時に開催したい**」と全ての同時開催者が回答しています。
- ◇「多くの来場者で賑わい、滞在時間も長く、近隣店舗にもお客様が流れたよう  
ですごく良かった」、「いつものイベントは高齢者が多いが、今回はお子さんが  
多かった」、「相乗効果が少なからずあった」、「相互作用で多世代の集客に効果  
あり」などの意見が挙がっており、くつろぎ空間の創出や子ども向けコンテン  
ツの実施など、**エキキタテラスが補完的な役割を担うことで、既存イベントの  
さらなる充実を図る**ことが求められています。
- ◇「小学生の活躍で活気があった」、「小学生や高校生を巻き込むと元気をもらえ  
るのでとても良い」、「キッズステージに感動した」、「子ども達が参加すること  
によって楽しい思い出を作ることができ、次世代に繋がっていくことを感じ  
た」などの意見が挙がっており、**地域の賑わい創出に向けて、小学生や高校生  
など地元の学校と連携した取組**が求められています。

# 4 課題の整理

前述の富士駅周辺の現状や社会実験（エキキタテラス）の結果を踏まえ、まちなか空間活用に向けた課題を整理します。なお、課題の整理にあたっては、まちなかの空間を構成する3つの要素、「場・空間」・「こと」・「ひと」ごとに整理し、将来像やコンセプト・実施すべき取組内容の整理へとつなげていきます。

## 【富士駅北口の現状】

### 《弱み》

- ◇来場者数が減少している
- ◇商業・業務機能が低下している
- ◇まちの魅力が低下し、地価が下落している

### 《強み》

- ◇多くの店舗や、多数の教育機関、公共施設が立地している
- ◇地域に賑わいをもたらす多彩な祭りやイベントが開催されている
- ◇富士駅北口再整備事業に対する期待が高まっている

## 【社会実験：エキキタテラス】

### 《市民ニーズ》

- ◇「居心地が良く歩きたくなるまちなかづくりを進める取組」（エキキタテラス）に対し、子育て世代をはじめとする市民のニーズは高い

### 《課題の抽出》

- ◇一過性のイベントに終わらず、継続的に取り組むとともに、いかにして日常に落とし込めるかが課題
- ◇特定の場所（スポット）だけの賑わいだけでなく、いかにして面的に賑わいを広めていけるかが課題
- ◇さらなる集客力を高めていくため、SNSなどの多様なコンテンツを活用し、いかにして効果的・効率的に情報発信していけるかが課題
- ◇持続的な活動に向けて、取組内容に賛同してくれるプレイヤーをいかにして拡充していけるかが課題

### 《今後重点的に取り組むべき施策》

- ◇たくさんの人が集まり交流できる「賑わい空間」の創出
- ◇道路などの公共空間へのパレットベンチや人工芝の設置などによる「くつろぎ空間」の創出
- ◇地元の商店街を回遊するウォークラリーなどの「子どもが楽しめるコンテンツ」の実施
- ◇既存イベントとの「コラボレーション」によるさらなる魅力の向上
- ◇小学校など地元の学校と連携した「子どもが活躍できる場」の創出



## 場・空間

### 課題1：富士駅北口周辺における交流・滞留できるまちなか空間の創出

中心市街地での回遊性や滞在性の向上を図るため、身近なまちなか空間に気軽に滞留・交流できる空間を点在させ、中心市街地における回遊性を生み出し、地域の活性化や歩きたくなるまちなか空間の形成へとつなげていくことが重要です。

- ◆再開発ビルなどの拠点施設の整備を図るとともに、まちなかに気軽に滞留・交流できる空間の創出
- ◆上記空間の創出に向けた道路や広場などの公有地・民有地空間の連携・活用
- ◆安心して快適に過ごせる・移動できるまちなかの形成

## こと 課題2：来街機会を生み出す多彩な時間消費型コンテンツの充実

中心市街地への来街機会を創出するため、これまでの買い物や通勤・通学といった特定の目的利用のまちから、食・交流・風景・音楽・スポーツ・体験などの「ここにしかない時間消費型のコンテンツ」を充実させることで、多様な来街機会を創出し、賑わいへとつなげていくことが重要です。

- ◆既存の祭りやイベントを生かしたさらなる賑わい・交流機会の創出
- ◆来街機会や頻度の向上に資する魅力ある商店街・店舗の創出、日々変化のある取組の推進

## ひと 課題3：持続的な取組に向けたプレイヤーの拡充・組織体制の構築

持続的な取組の推進に向けて、人と人がつながれる場や、様々な取組に参画できる場を創出することで、まちへの誇りと愛着を育むとともに、子どもや学生・子育て世代など若年層を巻き込みながら取組を推進していくことが重要です。

- ◆若年世代をはじめまちに関わるプレイヤーの拡充・育成
- ◆プレイヤーの拡充やさらなる集客に向けた効果的・効率的な情報発信
- ◆持続的・継続的な活動を担う組織体制の構築

# 5 富士駅北口の将来像

## (1) 富士駅北口の将来像及びまちづくりのコンセプト

前項で整理した課題認識のもと、検討会において「富士駅北口周辺におけるまちなか空間活用」に向けた将来像・コンセプトについて検討を行いました。

検討会では主にコンセプトについて話し合い、これまでのハード整備重視のまちづくりから、これからはそれらを使いこなすソフトな取組の重要性と、「ひと」を主役として据え、「富士市ならではの」を顕在化させていくような取組の重要性を確認しました。

これらを踏まえ、将来像・コンセプトを以下に設定し、富士駅北口のまちづくりを進めていく上での大きな方向性として捉え、ハード・ソフト両面から取組を検討・推進していきます。



## (2) まちの将来イメージ

前述の将来像・コンセプトを実現するため、下図のようなまちの将来イメージを描き、まちなかに賑わいや交流空間を創出していきます。

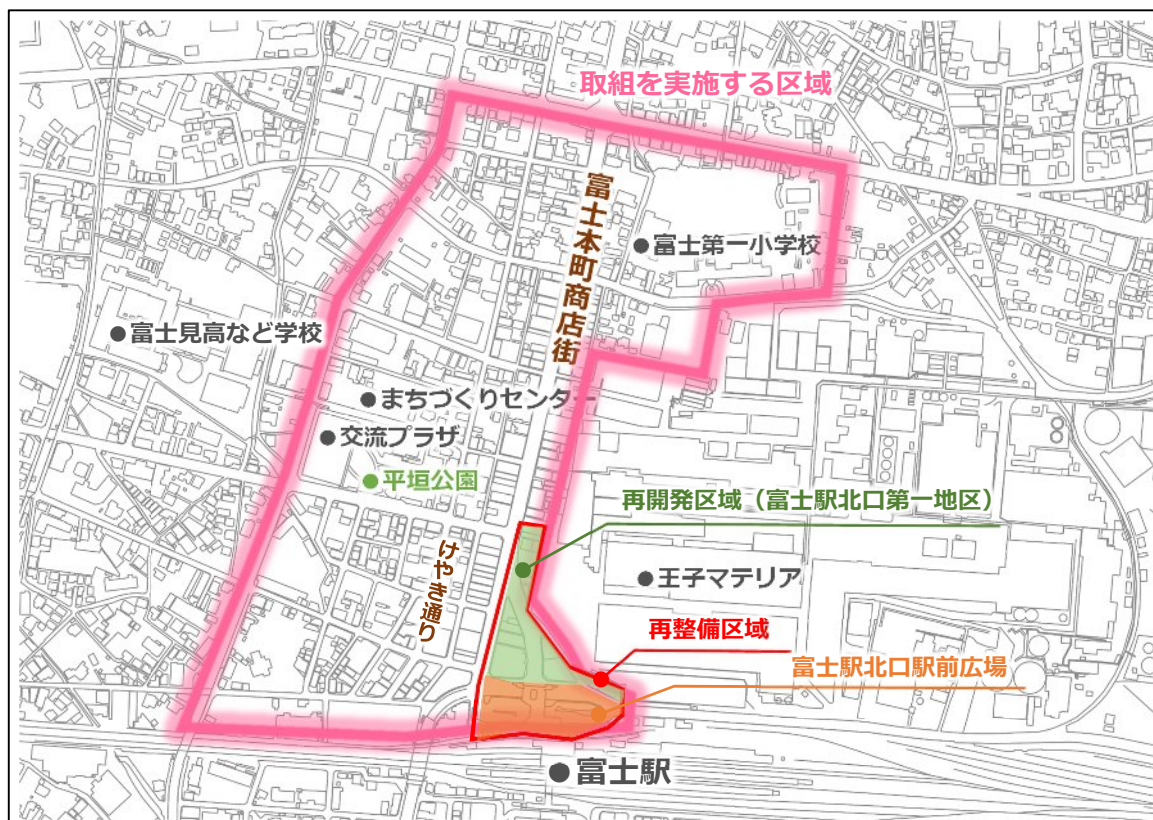




# 6 富士駅北口まちなか空間活用に向けた取組の整理

## (1) 取組を実施する区域の設定

取組を実施する区域については、歩いてまわれる範囲（高齢者の徒歩圏とされるおおむね500mの範囲）を基本に、富士駅北口周辺における市街地再開発事業をはじめとする再整備の範囲や、富士市交流プラザなどの拠点施設、また、富士本町通りを中心にけやき通りなどの裏通りを含む街路空間の活用も視野に入れ、下図の区域とします。



## (2) 取組内容

これまでの検討経緯を踏まえ、「居心地が良く歩きたくなるまちなか空間の形成」に向け、前述の「場・空間」「こと」「ひと」に分類した課題に対応していく観点や、検討会で出された意見をもとに取組内容を整理します。また、現時点で取組を担うことが想定される主な実施主体とともに、取組が本格的に動き出す時期について整理します。(短期：令和5年～7年、中期：令和8年～12年、長期：令和12年～)

### 取組



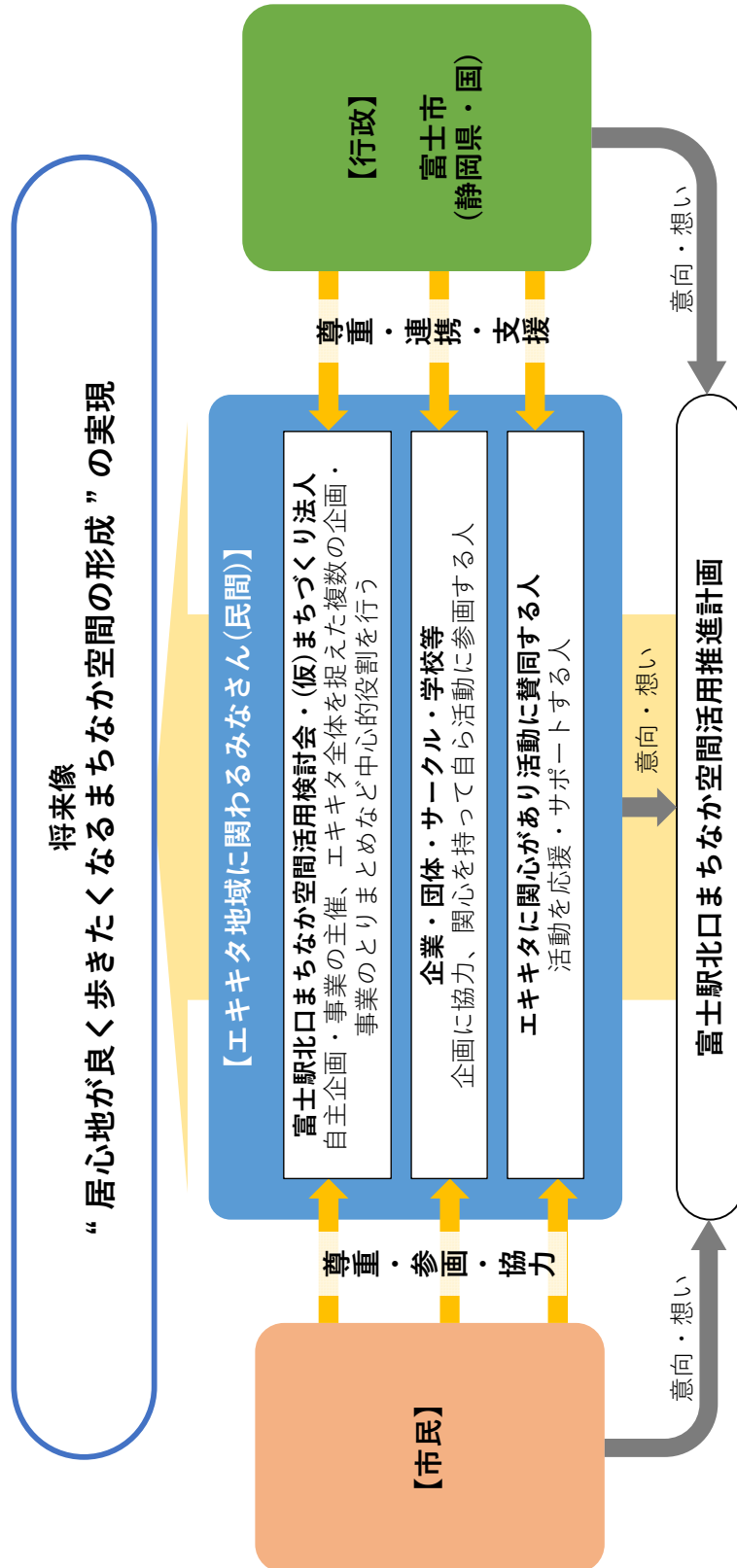
※下表の略：PV⇒パブリックビューイング  
 まち会社⇒まちづくり会社  
 事協⇒再開発事業における事業協力者  
 地域⇒まちづくり協議会・地元町内会・学校

取組内容	主な実施主体	時期
☞音楽・ダンス・芸・PV※・ミニスポーツなどが活動・発表できる場の整備 など	まち会社※、市(整備)、事協※	中・長期
☞ベンチ・テーブル、パークレットの設置、WI-FI 整備 など	まち会社・エキ・市(整備)	短・中期
☞歩車道の段差解消、安全な歩行空間創出に向けた社会実験の実施 など	市(整備)	長期
☞電動キックボード、次世代電動車いすの試乗会、自動運転のデモ走行 など	市(実験)	長期
☞軽トラ市、楽々市の開催など、エキキタテラスの同時開催によるイベントの充実 など	商・まち会社・エキ	短期
☞エキキタテラス、まち歩きイベント、食べ歩き、スポーツ、音楽、季節イベント、PVの実施 など	地域※・まち会社・エキ※・商※・市	短期
☞まちなかラボ、あなたも商店主、まちなかゼミ、チャレンジショップ整備 など	商・TMO・商工※・市	短・中期
☞地域で活動している人や企業などを講師に招いて講座開催、地域の歴史・文化・産業の伝承 など	TMO※・まち会社・商・市	短期
☞富士山展望スペースやテラス広場の整備、SNSに投稿したくなる場づくり など	市(整備)・事協	中・長期
☞再開発建物・公益施設の整備とあわせた統一感のある街並みの形成、地区計画による眺望確保 など	市(整備)・事協	中・長期
☞地元の学校と連携した取組の充実・頑張っている人をまち全体で応援するしかけづくり など	地域・まち会社・エキ・商	短期
☞SNSの活用、各種エキキタマップの作成 など	地域・まち会社・エキ・商・市	短期
☞民間主体のまちづくり・積極的な地域経営(マネジメント)に向けた組織づくり など	地域・まち会社・エキ・商	短・中期

# 7 富士駅北口まちなか空間活用の実現に向けて

## (1) 取組体制

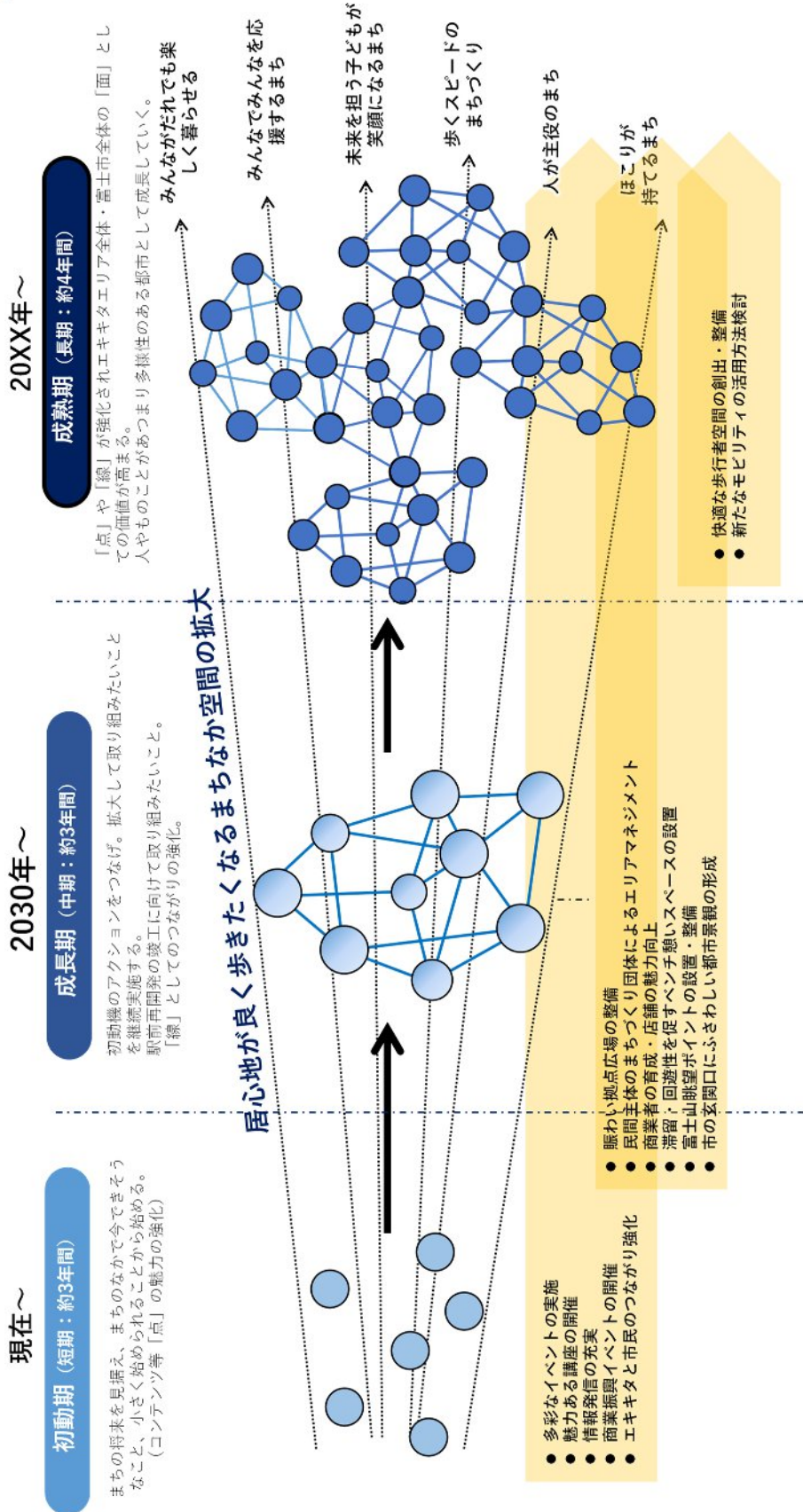
本計画に示す取組の実施にあたっては、下図のとおり、富士駅北口（エキキタ地域）に関わる人や団体を中心に、市民や行政とも連携を図りながら、「居心地が良く歩きたくなるまちなか空間の形成」を目指していきます。





## (2) ロードマップ

本計画の取組については、下記のロードマップが示すように、初動期から成長期・成熟期に向かうにつれ、実施するコンテンツ「点」を強化しながら拡大していき、その「点」と「点」を「線」で結びながら、徐々に人やものが集まり「面的」に広がるよう、継続的に取組を推進していきます。

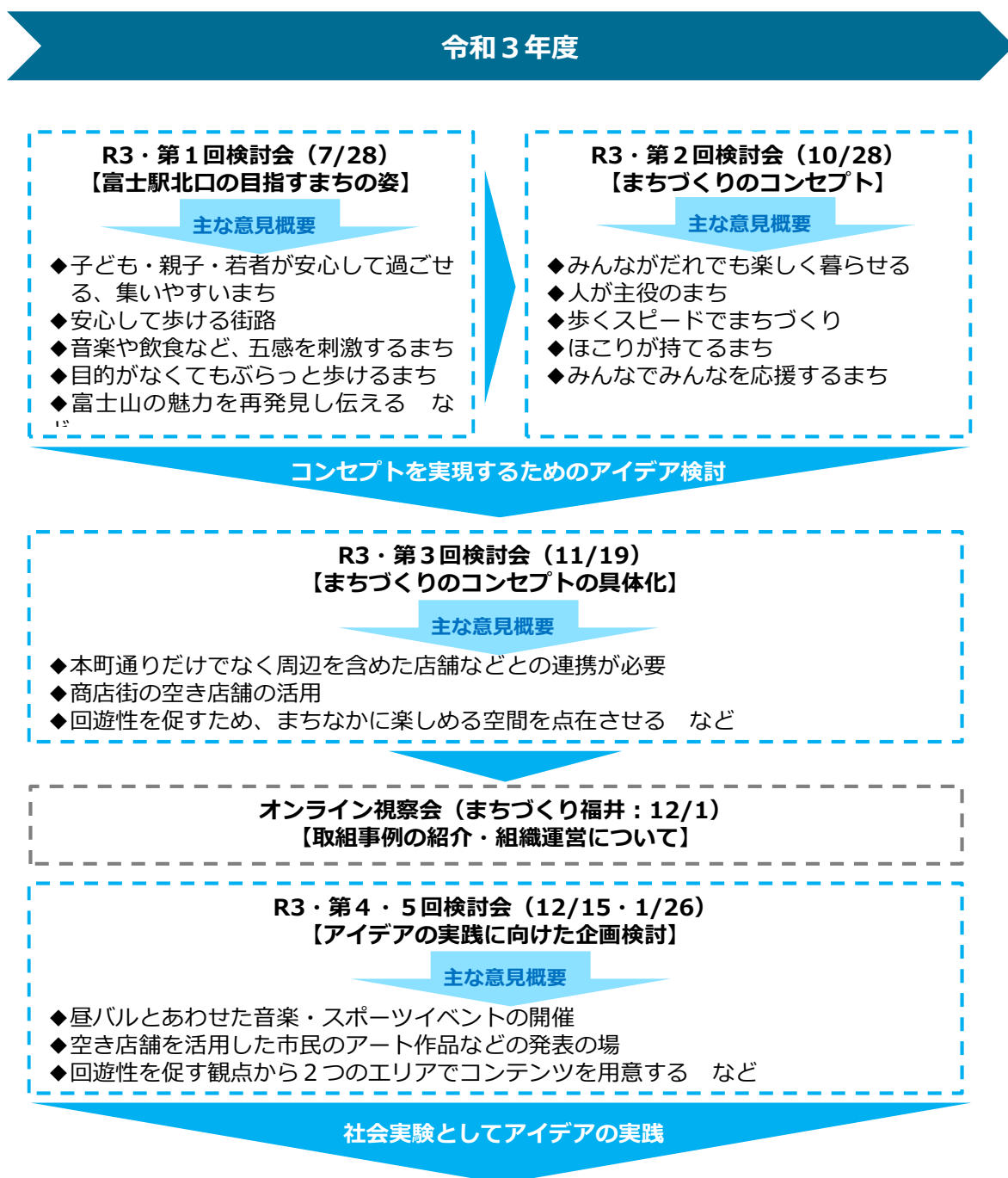


# 8 参考資料

## (1) 検討会及びエキキタテラスの実施概要

本計画の策定にあたっては、市民の方のご意見やアイデアをいただきながら実現可能な実施施策の検討などを行うものとしており、その検討母体として令和3年度より検討会を発足し、様々な取組を通じて本計画をとりまとめてきました。

以下に、これまでの検討会の主な活動経緯と主な意見概要を示すとともに、令和4年度に社会実験として開催した「エキキタテラス VOL. 1～3」の実践を通じて得られた効果や課題などを整理し、本計画における課題や将来像・コンセプトの設定につなげていきます。



## 令和4年度

### ★第1回社会実験(4/9) 【エキキタテラス vol. 1 の開催 道路の真ん中X○○○!】

#### 主な開催概要

- ◆目的：まちなか空間を活用するための上記アイデアの実践による効果検証
- ◆実施コンテンツ：昼バル、椅子・テーブル・人工芝の設置、まちなかスポーツ体験、音楽演奏エリアの設置 など

### R4・第1回検討会(5/25) 【エキキタテラス vol. 1 の課題共有⇒vol. 2 の実施内容】

#### 主な意見概要

- ◆ターゲット：子ども、ファミリー、高校生 など
- ◆どこで：交流プラザ、空き店舗、駅前空間、けやき通りなどの裏通り など
- ◆何を(点)：ワークショップ、くつろぎ空間、発表会・コンテスト、音楽ステージ など
- ◆何か(線)：灯籠、線でのくつろぎ空間、スタンプラリー、子どもの作品を路上に展示
- ◆実施テーマ：つながり、他のイベントとのコラボ、参加型・体験型 など

#### アイデアの実践 計画づくり

#### 社会実験に関する検討

#### まちなか空間活用推進計画に関する検討

### R4・第2回検討会(7/4)

#### 【エキキタテラス vol. 2・3の 実施内容】

#### 主な意見概要

- ◆地元既存イベント(軽トラ市・かじま祭り)とのコラボ開催
- ◆「主要コンテンツ」・「エキキタスクール」・「歩き回りたくなるしかけ」の3つのコンテンツに分かれて協議
- ◆主要コンテンツ：子ども向けワークショップ、くつろぎ空間 など
- ◆エキキタスクール：一日子ども店長、作品展示 など
- ◆歩き回りたくなるしかけ：音楽ブース、フォトスポット、クイズラリー など

#### 【まちなか空間活用推進計画における 実施施策について】

#### 主な検討概要

- ◆本計画の概要(目的・策定のメリット・構成など)
- ◆これまでの検討会などを踏まえた実施施策の確認
- ◆個人として関わりたい施策と意思を出し合い・共有

社会実験に関する検討

まちなか空間活用推進計画に関する検討

R4・第3回検討会(9/12)

【エキキタテラス vol.2・3の  
実施内容】

主な意見概要

- ◀軽トラ市▶
- ◆小学生によるお茶のふるまい(おもてなしの演出)
- ◆小学生の店舗スタッフ体験(お店のPR資料・看板を作成)
- ◆本町通り以外の裏通りを活用した路上ライブ、子どもワークショップの開催 など
- ◀かじま祭り▶
- ◆エキキタグルメの出店
- ◆高校生によるサイダーかんの販売
- ◆小学生によるフラッグ演技発表 など

【まちなか空間活用推進計画における  
実施施策について】

主な検討概要

- ◆まちづくりのコンセプトに基づく実施施策について(取組内容と主な実施主体・次期)の確認

社会実験としてアイデアの実践

★第2回社会実験(10/2)

【エキキタテラス vol.2の開催 つなぐ・つなげる・つながり】

主な開催概要

- ◆目的:地元イベントとのコラボによりさらなるにぎわいや交流の創出とともに、多彩なコンテンツ「点」に加え、それらを結ぶ「線」に主眼を置いた、回遊性・滞在性の検証
- ◆実施コンテンツ:椅子・テーブル・人工芝・グランピングテントの設置、小学生による商店街での職場体験、ウォークラリー、ワークショップ など

★第3回社会実験(10/23)

【エキキタテラス vol.3の開催 つなぐ・つなげる・つながり】

主な開催概要

- ◆目的:上記エキキタテラス vol.2と同様
- ◆実施コンテンツ:椅子・テーブル・人工芝の設置、エキキタグルメ、次世代モビリティ体験、小学生によるフラッグ演技、高校生によるサイダーかんの製造・販売、ひまわりプロジェクトの発表、青空トークセッション(市長、小・中・高の学生) など

エキキタテラス vol.2・3反省会(11/14)

視察会(焼津市 一社トリナス:7/21、草薙カルテッド:12/8)  
【現地視察・取組事例の紹介・組織運営について】

R4・第4回検討会(12/19)

【まちなか空間活用推進計画(素案)の共有、官民連携による取組事例、草薙カルテッド視察会の報告、今後の進め方】

写真コーナー

【検討会の様子】



【エキキタテラス vol. 1の様子】



【エキキタテラス vol. 2の様子】



【エキキタテラス vol. 3の様子】



## (2) エキキタテラスアンケート

前項の活動経緯に示したとおり、検討会を通じてとりまとめたアイデアを社会実験（エキキタテラス）として実践し、「まちなかの公共空間などを活用した、にぎわいや交流空間の創出による回遊性・滞在性向上」について効果検証を行いました。

効果の検証にあたっては、エキキタテラスに来場いただいた方、また、エキキタテラスに参画いただいた団体や企業、さらには vol.2・vol.3 では同時開催させていただいた団体などにアンケート調査を実施し、その結果を基に効果や課題を整理しています。

※集計結果の数値については、小数点第2位以下を四捨五入しているため、内訳を合計しても100%とならない場合があります。

### 1) エキキタテラス Vol.1

#### ① 来場者

調査内容	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいで調査
回収数	224 件

#### ■ アンケート調査より得られた主な結果

##### 【属性調査】

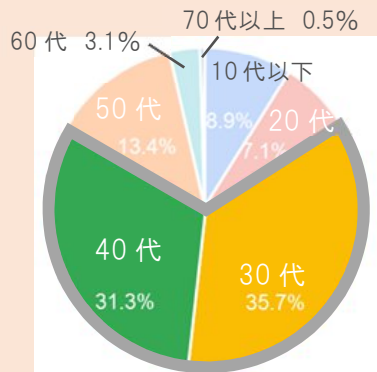
- **年齢** : 「30代」が最も多く、次いで「40代」が多い
- **富士駅周辺への来街頻度** : 「年に数回程度」が最も多く、次いで「月数回程度」が多い
- **本会場までの主な交通手段** : 「徒歩」での来街が最も多く、次いで「車」が多い

##### 【定性調査】

- **社会実験の開催を何で知ったか**  
「SNS」が最も多く、次いで「富士市のホームページ」が多い
- **どの内容を楽しみに来場したか**  
「エキキタグルメの出店」が最も多く、次いで「くつろぎ空間」が多い
- **来場して良かったと感じた内容**  
「くつろぎ空間」が最も多く、次いで「エキキタグルメの出店」が多い
- **今後駅周辺にどのようなオープンスペースがあると良いか**  
「たくさんの方が集まるにぎわいの空間」が最も多く、次いで「おもいおもいに座ったりくつろげる空間」が多い
- **このような賑わいづくりの取組を続けた場合、また来たいと思うか**  
「はい」が多い
- **このような取組をどれくらいの頻度で開催してほしいか**  
「年数回程度」が最も多く、次いで「月1～2回程度」が多い

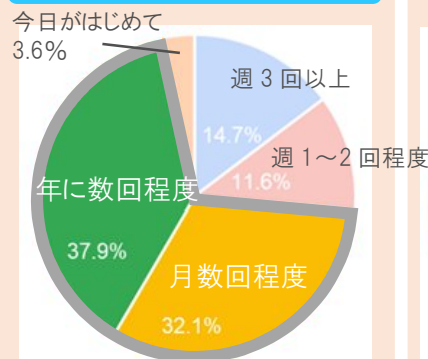
### ① 年齢

「30代」が最も多く、  
次いで「40代」が多い



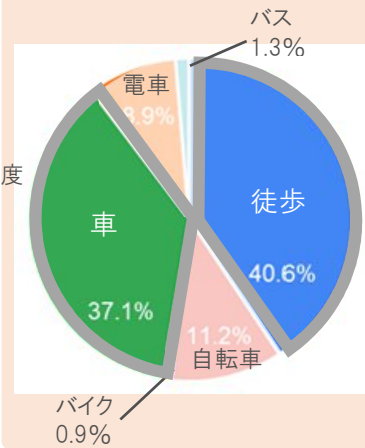
### ② 富士駅周辺への来街頻度

「年に数回程度」が最も多く、  
次いで「月数回程度」が多い



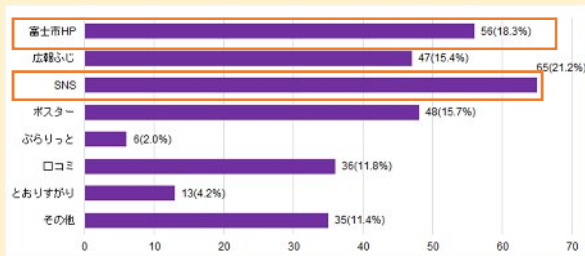
### ② 本会場までの主な交通手段

「徒歩」が最も多く、  
次いで「車」が多い



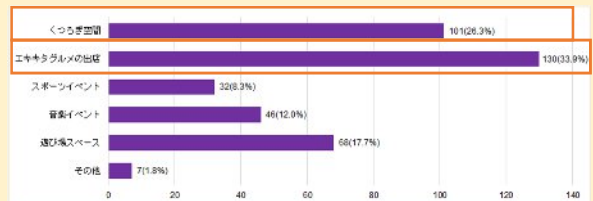
### ① 社会実験の開催を何で知ったか

「SNS」が最も多く、  
次いで「富士市のHP」が多い



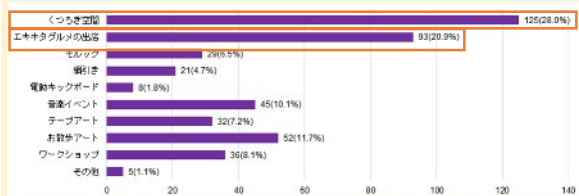
### ② どの内容を楽しみに来場したか

「エキキタグルメの出演」が最も多く、  
次いで「くつろぎ空間」が多い



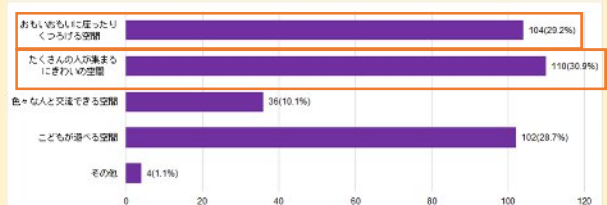
### ③ 来場してみて良かったと感じた内容

「くつろぎ空間」が最も多く、  
次いで「エキキタグルメの出演」が多い



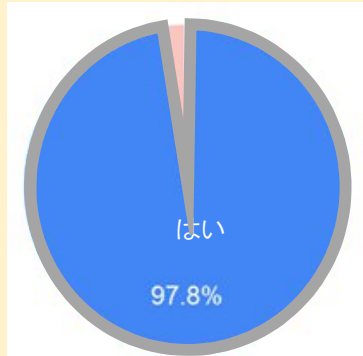
### ④ 今後駅周辺にどのようなオープンスペースがあると良いか

「たくさんの方が集まるにぎわいの空間」が最も多く、  
次いで「おもいおもいに座ったりくつろげる空間」が多い



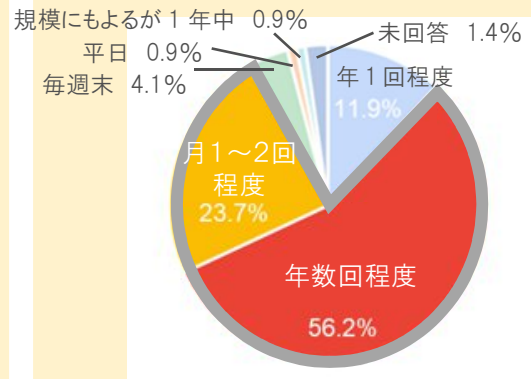
⑤ このような賑わいづくりの取組を続けた場合、  
また来たいと思うか

「はい」が多い



⑥ このような取組をどれくらいの頻度で  
開催してほしいか

「年数回程度」が最も多く、  
次いで「月1～2回程度」が多い





## ② 参画者

調査内容	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいで調査
回収数	71件

### ■ アンケート調査より得られた主な結果

#### 【属性調査】

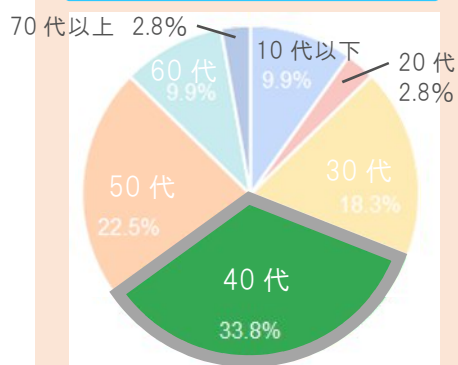
- 年齢 : 「40代」の方からの回答が最も多い
- お手伝いいただいた内容 : 「エキキタグルメ」が最も多く、次いで「綱引き」が多い

#### 【定性調査】

- 今回の社会実験について  
「満足」が多い
- このような賑わいづくりの取組を続けた場合、また参画したいと思うか  
「はい」が多い
- このような取組をどれくらいの頻度で開催してほしいか  
「年数回程度」が最も多い

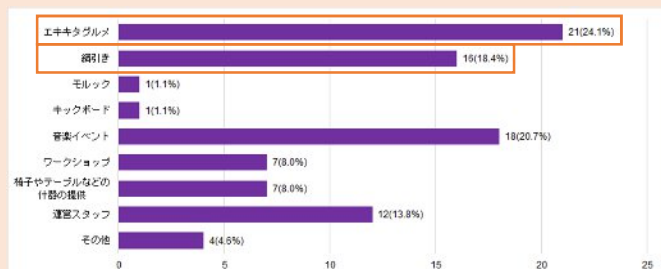
#### ① 年齢

「40代」が最も多い



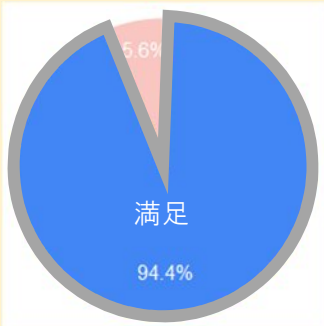
#### ① 社会実験に参画いただいた内容について

「エキキタグルメ」が最も多く、次いで「綱引き」が多い



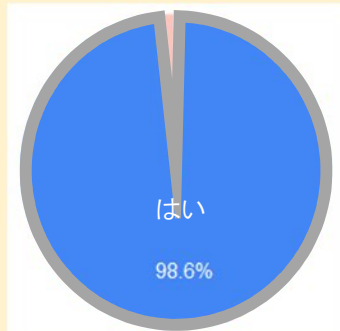
① 今回の社会実験について

「満足」が多い



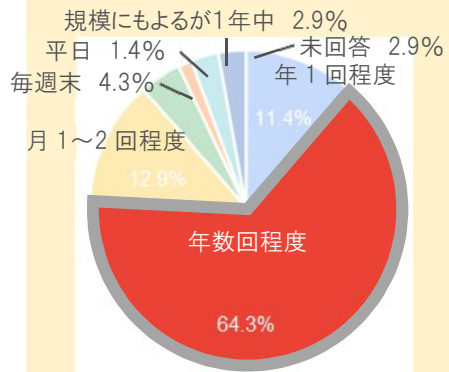
② このような賑わいづくりの取組を続けた場合、また参画したいと思うか

「はい」が多い



③ このような取組をどれくらいの頻度で開催してほしいか

「年数回程度」が最も多い



### ③実行委員

調査内容	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいて調査
回収数	17件

#### ■アンケート調査より得られた主な結果

##### 【属性調査】

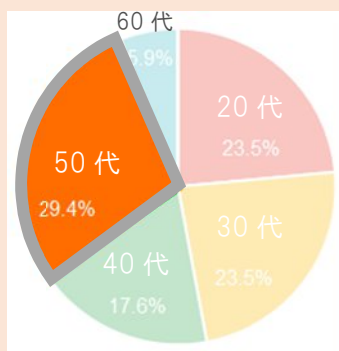
- 年齢：「50代」の方からの回答が最も多い
- お手伝いいただいた内容：「運営スタッフ」が最も多い

##### 【定性調査】

- 今回の社会実験について  
「満足」が多い
- このような賑わいづくりの取組を続けた場合、また参画したいと思うか  
「はい」が多い
- このような取組をどれくらいの頻度で開催してほしいか  
「年数回程度」が最も多い

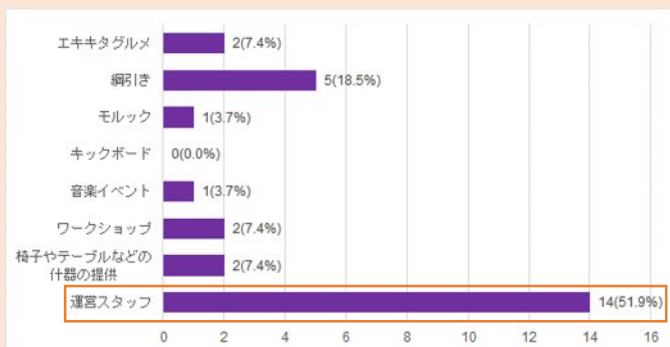
#### ①年齢

「50代」が最も多い



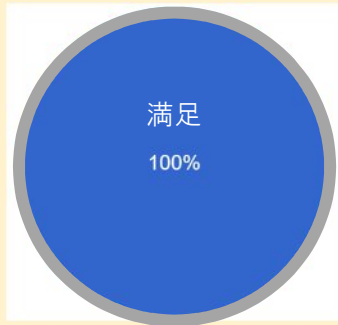
#### ②社会実験に参画いただいた内容について

「運営スタッフ」が最も多い



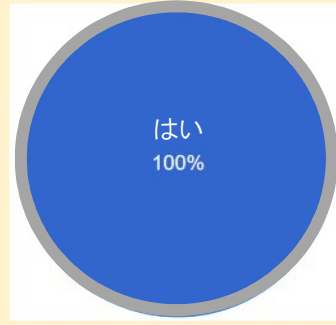
① 今回の社会実験について

「満足」が多い



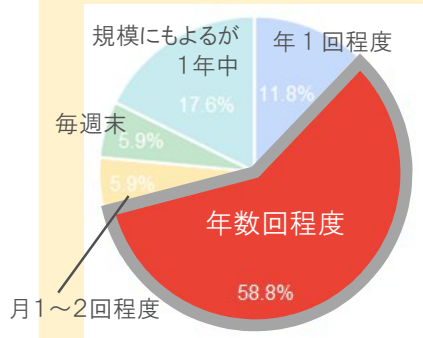
② このような賑わいづくりの  
取組を続けた場合、  
また参画したいと思うか

「はい」が多い



③ このような取組をどれくらいの  
頻度で開催してほしいか

「年数回程度」が最も多い



## 2) エキキタテラス Vol. 2

### ①来場者

調査方法	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいて調査(ウォークラリー景品引き渡し時に、アンケート依頼の声掛け)
回収数	50件

#### ■アンケート調査より得られた主な結果

##### 【属性調査】

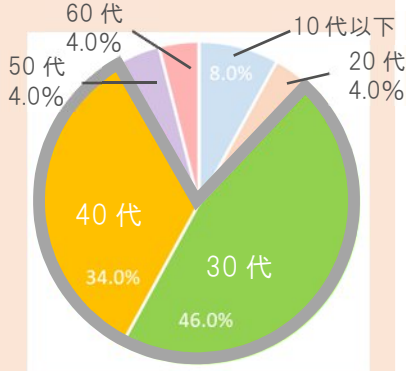
- 年齢：「30代」が最も多く、次いで「40代」が多い (vol.1 同様)
- 富士駅周辺への来街頻度：「年に数回程度」が最も多く、次いで「月数回程度」が多い (vol.1 同様)
- 本会場までの主な交通手段：「徒歩」での来街が最も多く、次いで「車」が多い (vol.1 同様)

##### 【定性調査】

- エキキタテラス、軽トラ市、さわやかウォーキングのいずれを目的に来場したか  
「軽トラ市」が多い
- エキキタテラスが開催されることは知っていたか  
「知っていた」が多い
- 社会実験の開催を何で知ったか  
「チラシ」が最も多く、次いで「広報ふじ」、「SNS」が多い (vol.1 は SNS が最も多い)
- どの内容を楽しみに来場したか  
「軽トラ市の買い物」が最も多く、次いで「まち歩きウォークラリー」が多い
- 来場して良かったと感じた内容  
「軽トラ市の買い物」が最も多く、次いで「まち歩きウォークラリー」が多い
- 今後駅周辺にどのようなオープンスペースがあると良いか  
「たくさんの方が集まるにぎわいの空間」が最も多く、次いで「こどもが遊べる空間」が多い (vol.1 は 2 番目に多かった回答に「おもいおもいに座ったりくつろげる空間」)
- これまで軽トラ市に来たことがあるか  
「来たことがある」が多い
- これまでの軽トラ市と比べてどうか  
「これまでより楽しめた」が多い
- これまでの軽トラ市と比べて滞在時間はどうか  
「これまでより長く滞在した」が多い
- このような賑わいづくりの取組を続けた場合、また来たいと思うか  
「はい」が多い (vol.1 同様)
- このような取組をどれくらいの頻度で開催してほしいか  
「年数回程度」が最も多く、次いで「月1～2回程度」が多い (vol.1 同様)

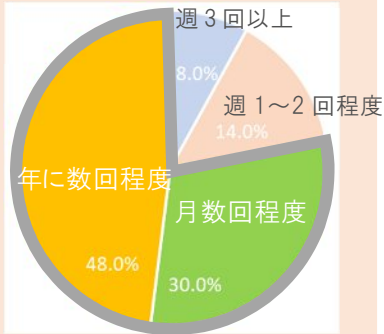
①年齢

「30代」が最も多く、次いで「40代」が多い



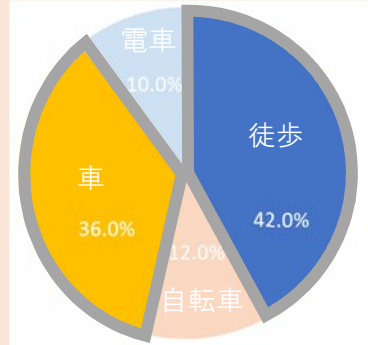
②富士駅周辺への来街頻度

「年に数回程度」が最も多く、次いで「月数回程度」が多い



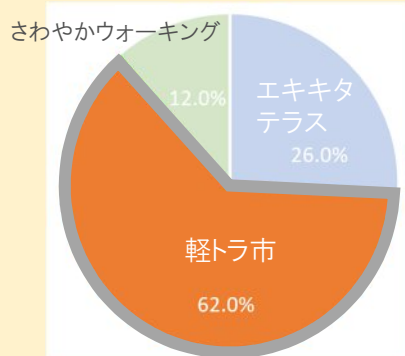
③本会場までの主な交通手段

「徒歩」が最も多く、次いで「車」が多い



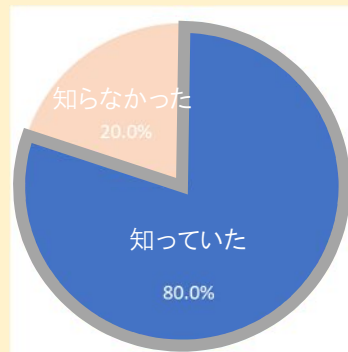
④ エキキタテラス、軽トラ市、さわやかウォーキングのいずれを目的に来場したか

「軽トラ市」が多い



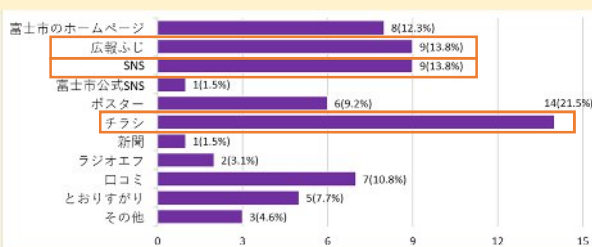
⑤ エキキタテラスが開催されることは知っていたか

「知っていた」が多い



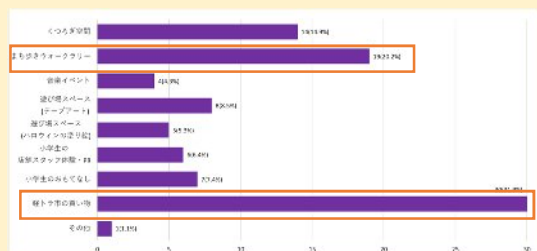
⑥ 社会実験の開催を何で知ったか

「チラシ」が最も多く、次いで「広報ふじ」、「SNS」が多い



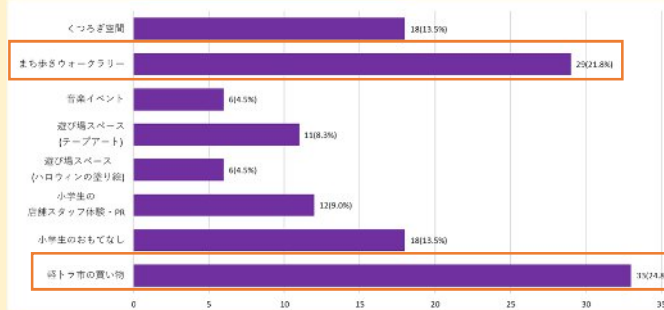
⑦ どの内容を楽しみに来場したか

「軽トラ市の買い物」が最も多く、次いで「まち歩きウォークラリー」が多い



### ⑧ 来場してみて良かったと感じた内容

「軽トラ市の買い物」が最も多く、  
次いで「まち歩きウォークラリー」が多い



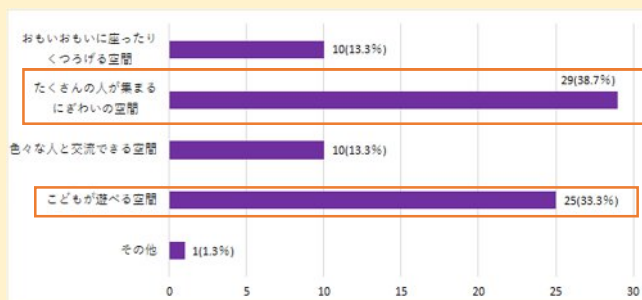
### 来場してみて良かったと感じた理由

- 小学生の活躍で活気があった
- 子供の学校の延長を見れた
- 手作り感満載なのと、BGMの昭和歌謡に癒される
- お茶は味がしっかりしていておいしかったです
- 子供が楽しめてよかった
- 今までにないイベントだったから
- お店がたくさん出ていたから
- 賑わっていて楽しかった
- 活気があって居場所があるから
- 無料スペースや遊び場が本当にありがたい
- 街中を再発見できた
- ハンモックがよかった

等

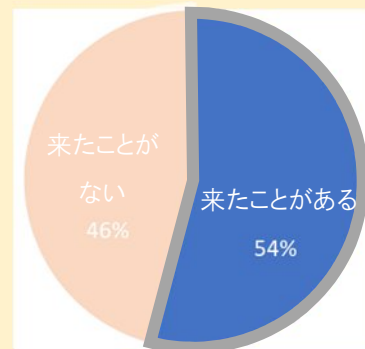
### ⑨ 今後駅周辺にどのようなオープンスペースがあると良いか

「たくさんの人が集まるにぎわいの空間」が最も多く、  
次いで「子どもが遊べる空間」が多い



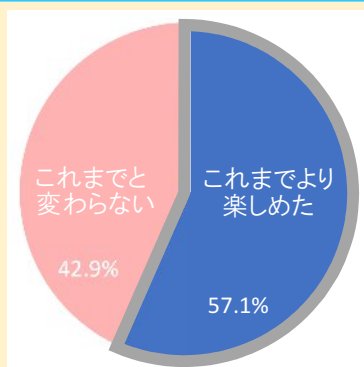
### ⑩ これまで軽トラ市に来たことがあるか

「来たことがある」が多い



⑪ これまでの軽トラ市と比べてどうか

「これまでより楽しめた」が多い



自由回答

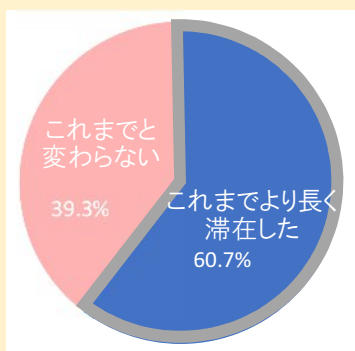
- 小学生のおかげで全体的に活気が出た
- 店舗が増えてよかった
- エキタテラスとのコラボがよかった
- ウォークラリーがよかった
- 規模が大きくて良かった

等

n=28 (⑩の来場したことがある方)

⑫ これまでの軽トラ市と比べて滞在時間はどうか

「これまでより長く滞在した」が多い



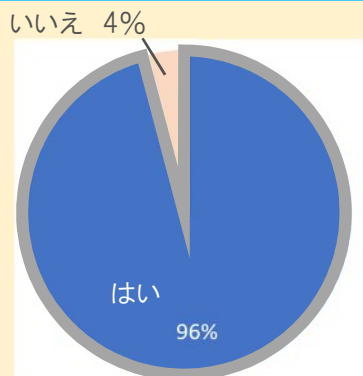
⑬ 来場してみて新たに発見できたこと

- 魅力的なお店を知れた
- 軽トラ市の印象が変わりました！若い人も楽しめるんだなと発見しました。
- 思ったより賑わっていた
- 何とかしようという気持ちがあれば、何とかなっていくものだなあと感じた
- 富士市にはたくさんの方がいる
- 親の交流が増える
- 買ったものを食べれるのはいいと思う
- 楽しく子供たちと一緒に遊べる空間
- 視覚障害者のためのブロックが少ない

等

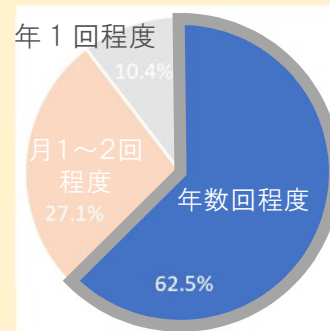
⑭ このような賑わいづくりの取組を続けた場合、また来たいと思うか

「はい」が多い



⑮ このような取組をどれくらいの頻度で開催してほしいか

「年数回程度」が最も多く、次いで「月1～2回程度」が多い





⑩ 今後エキキタに期待することや街中をもっと面白くするためのアイデアなど

- 小学生だけでなく中学生、高校生の課外授業として参加を増やしてほしいが、先生方の負担増は避けたい
- 荷物置き場がほしい
- アクセスの向上(駐車場の増加・無料、シャトルバスなど)
- 子供が目一杯遊べる空間をお願い致します
- 人が集まるイベントを多くする。子供メインでなく大人が楽しめる。
- イベントがないときは、店も閉まっていてとてもさびしいので、活気が欲しい
- 街の賑わいを創出するために、再開発後のまちづくりに期待します

等

## ② 参画者

調査対象	エキキタテラス vol.2（まちなか空間活用社会実験）に参画いただいた方々
調査方法	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいて調査（一部用紙に記入いただきスタッフが入力）
回収数	12件

### ① 今回参画いただいた内容について

「路上ライブ出演者」が多い



### ② エキキタテラスへの要望や気づいた点

- 天候に左右されないためにライブ場所に演者用と観客用のテント(屋根)が欲しい。
- ライブ中に、結構な頻度で軽トラ市のアナウンスが大音量で流れていたのが気になった。
- 野外の場合、音が抜けてしまうので音量を抑えるために後ろに壁がある方が良い。
- 演奏を楽しめる場所をまた望んでいます。
- ライブとお囃子が離れた場所で行っていたのが運営の上で良かったと思う。
- PAさんが居てくださって助かった。

等

### ③ 今後エキキタに期待することや街中をもっと面白くするためのアイデアなど

- 今回のように、人が集まる軽トラ市などと一緒にやったのはとても良かったと思う。
- 富士山の見える位置に写真スポットを作ったりシャッターに映えスポットの絵を描く
- エキキタテラスの名の通り今後も商店街の活性化に協力していきたい。
- 路上でBBQ、路上でカップラーメン路上でコーヒータイムとかお菓子作り、蕎麦打ちなど、参加者が何かを作って食べる企画。
- 一過性の日だけで無く継続的な出店ないしはステージの運用を検討して客足が減っている本町に少しずつ人足が向いてくる形を形成出来れば駅前開発時にも客足は長く続くまちづくりに繋がると思います。特に平日日中にその流れを強く求めます。
- 富士市民でもエキキタテラスの開催日を知らない人がたくさんいることに疑問を感じた。
- せっかく人出を見込めるイベントを同時に開催しても街の活性化という点では意味ないと思います。

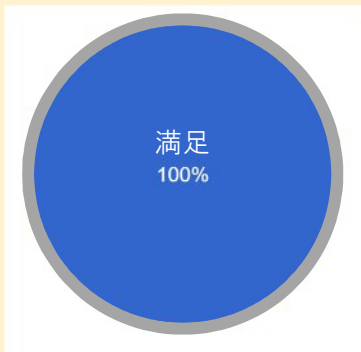
等

### ③同時開催者

調査方法	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいて調査（一部用紙に記入いただきスタッフが入力）
回収数	2件

#### ①エキキタテラスと同時開催してみて、どのように感じたか

「満足」が多い



#### 自由記述

- さわやかウォーキング参加者へ、地元小学生によるお茶の振る舞い、休憩場所の提供が良かった。
- 多くの来場者で賑わい、滞在時間も長く、近隣店舗にもお客様が流れたようで、すごく良かったです。いつもの軽トラ市では、高齢者が多いが、今回はお子さんが多かった。
- 人の流れがすみずみまでいきわたっていたと思います。

#### ② 今後もエキキタテラスと同時に開催したいか

「同時に開催したい」が多い



#### 自由記述

- 今後もエキキタテラスとコラボしたさわやかウォーキングを開催したい
- 軽トラ市で欠けている休憩スペースをエキキタテラスで補ってもらったので、今後もコラボできたらと思っています。

#### ③ エキキタテラスへの要望や気づいた点

- コース上以外の裏通りでの催しについても参加者に立ち寄ってもらえる告知方を検討して下さい
- 来場者の方に聞かれる事がある為、本部にエキキタテラスのタイムスケジュール、会場(お客様用)など分かりやすい告知用紙を提示できればと思います。

#### ④ 今後エキキタに期待することや街中をもっと面白くするためのアイデアなど

- エキキタをもっと多くのお客様に周知できて活性化に繋がること期待している。
- 小学生や高校生を巻き込むと元気もらえるのでとても良いと思う。

### 3) エキキタテラス Vol. 3

#### ① 来場者

調査方法	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいて調査（一部用紙に記入いただきスタッフが入力）
回収数	116件

#### ■ アンケート調査より得られた主な結果

##### 【属性調査】

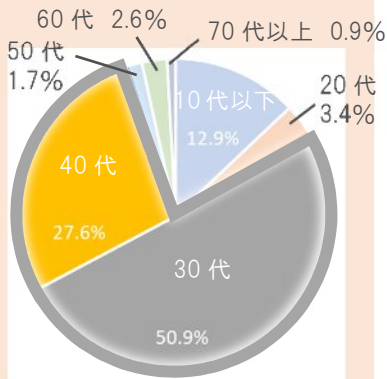
- 年齢：「30代」が最も多く、次いで「40代」が多い（vol.2同様）
- 富士駅周辺への来街頻度：「月数回程度」が最も多く、次いで「年に数回程度」が多い（vol.2は「年に数回程度」が最も多く、次いで「月数回程度」が多い）
- 本会場までの主な交通手段：「徒歩」での来街が最も多く、次いで「車」が多い（vol.2同様）

##### 【定性調査】

- エキキタテラス、かじま祭りのいずれを目的に来場したか  
「エキキタテラス」が多い
- エキキタテラスが開催されることは知っていたか  
「知っていた」が多い
- 社会実験の開催を何で知ったか  
「チラシ」が最も多く、次いで「広報ふじ」が多い（vol.2同様）
- どの内容を楽しみに来場したか  
「まちなかウォークラリー」が最も多く、次いで「エキキタグルメ」が多い
- 来場して良かったと感じた内容  
「まちなかウォークラリー」が最も多く、次いで「くつろぎ空間」が多い
- 今後駅周辺にどのようなオープンスペースがあると良いか  
「こどもが遊べる空間」が最も多く、次いで「おもしろいおもしろい座ったりくつろげる空間」が多い（vol.2は「たくさんの方が集まるにぎわいの空間」が最も多く、次いで「こどもが遊べる空間」）
- これまでかじま祭りに来たことがあるか  
「来たことがない」が多い
- これまでのかじま祭りと比べてどうか  
「これまでより楽しめた」が多い
- これまでのかじま祭りと比べて滞在時間はどうか  
「これまでより長く滞在した」が多い
- このような賑わいづくりの取組を続けた場合、また来たいと思うか  
「はい」が多い（vol.2同様）
- このような取組をどれくらいの頻度で開催してほしいか  
「年数回程度」が最も多く、次いで「月1～2回程度」が多い（vol.2同様）

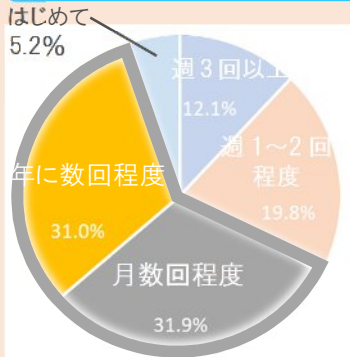
①年齢

「30代」が最も多く、  
次いで「40代」が多い



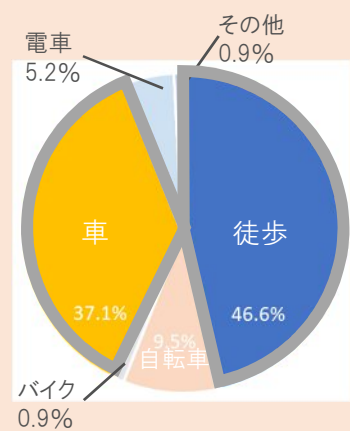
②富士駅周辺への来街頻度

「月数回程度」が最も多  
く、次いで「年に数回程  
度」が多い



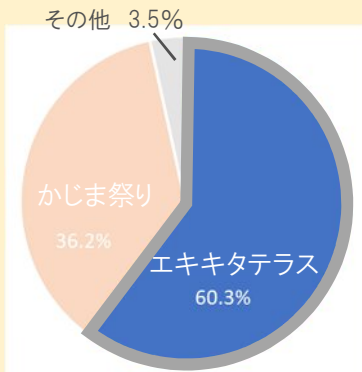
③本会場までの主な交通手段

「徒歩」が最も多く、  
次いで「車」が多い



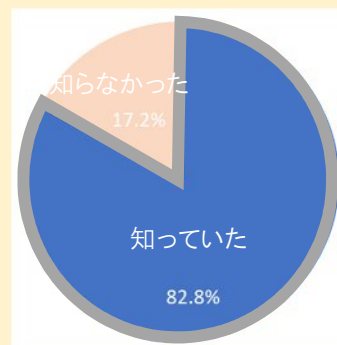
④ エキキタテラス、かじま祭りのいずれを目的に来場したか

「エキキタテラス」が多い



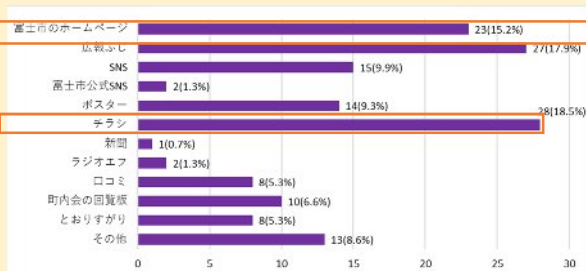
⑤ エキキタテラスが開催されることは知っていたか

「知っていた」が多い



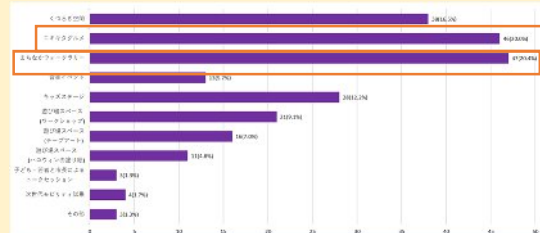
⑥ 社会実験の開催を何で知ったか

「チラシ」が最も多く、  
次いで「広報ふじ」が多い



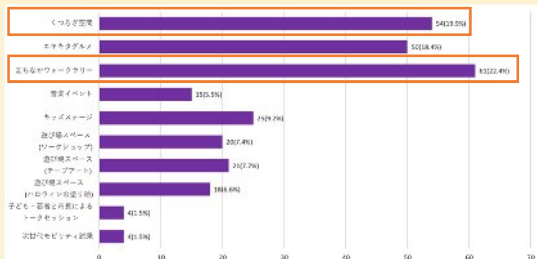
⑦ どの内容を楽しみに来場したか

「まちなかウォークラリー」が最も多く、  
次いで「エキキタグルメ」が多い



### ⑧ 来場してみて良かったと感じた内容

「まちなかウォークラリー」が最も多く、次いで「くつろぎ空間」が多い

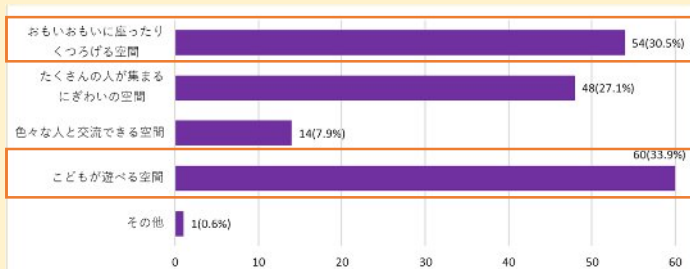


### 来場してみて良かったと感じた理由

- こどもたちが楽しそうだったから
- 家族みんなで楽しめた
- 楽しかったから
- ご飯がおいしかった
- ウォークラリーの景品がよかった
- キッズステージ感動しました
- 今まで、車で通り過ぎたところを歩いて、天気も良くて嬉しかった
- 芝生広場で寛ぎながらゆっくりできるのが良かった
- 普段できない体験ができた
- 歩いて運動できたから
- 地図をみる勉強になる
- 安全が確保されていてよかった

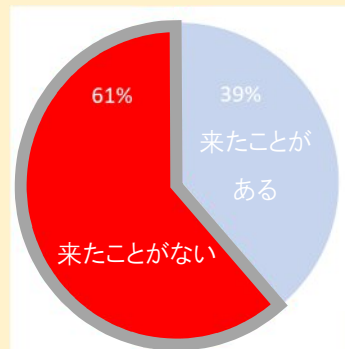
### ⑨ 今後駅周辺にどのようなオープンスペースがあると良いか

「こどもが遊べる空間」が最も多く、次いで「おもいおもいに座ったりくつろげる空間」が多い



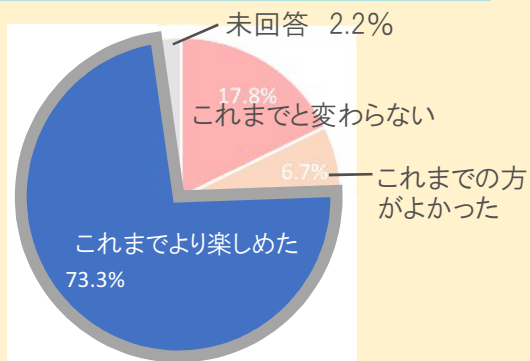
### ⑩ これまでかじま祭りに来たことがあるか

「来たことがない」が多い



### ⑪ これまでのかじま祭りと比べてどう

「これまでより楽しめた」が多い

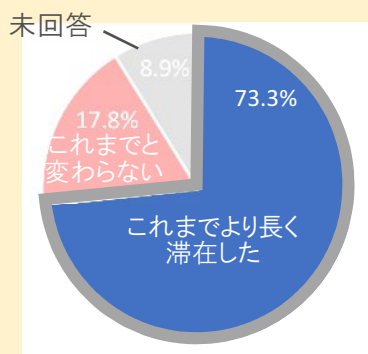


### 自由回答

- 色々なイベントがある
- コンパクトでまわりやすい
- こどもたちが楽しんだから
- 体験型だったから、参加型イベントが多かったから
- エキキタテラスもあったから
- 交流が増えた
- イベントや屋台が出たのが良かった 等

⑫ これまでのかじま祭りとは  
比べて滞在時間はどうか

「これまでより長く滞在  
した」が多い

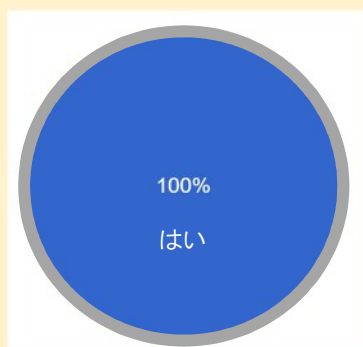


⑬ 来場してみて新たに発見できたこと

- 富士市を良くみれた
- くつろげる場所があると楽
- イベントが豊富
- まちがきれい
- ウィズコロナでも開催できる
- 商店街は車で通り過ぎるだけで歩くことがないので家族で歩いて知らない店を発見できたこと
- お店の頑張り
- 地域の活性化につながることで子供達が参加することによって楽しい思い出を作ることができ、次世代に繋がっていくと感じた
- たくさんの方が来て懐かしい友人に会えたこと 等

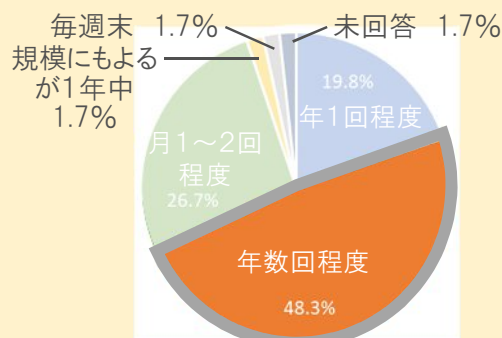
⑭ このような賑わいづくりの取組を続けた場合、  
また来たいと思うか

「はい」が多い



⑮ このような取組をどれくらいの頻度で  
開催してほしいか

「年数回程度」が最も多く、  
次いで「月1～2回程度」が多い



⑯ 今後エキキタに期待することや街中をもっと面白くするためのアイデアなど

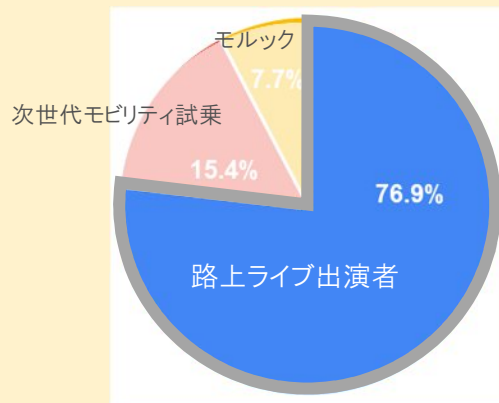
- いろんな分野の出店、美容、リラクゼーション、食べ物たくさんあるとおもしろそう
- キッチンカーふやしてほしい
- 家族で気軽に楽しめる（ウォークラリーやグルメなど）で商店街の店をもっと知りたいです。商店街の人たちともっと関わってみたいです。
- 再開発が進み街が明るくなり新しい公園やお店ができたとき、月一でのエキキタのイベントで人との交流を深めていくことで繋がりを期待します。
- 子供が楽しめるイベントがあると嬉しい。おやまになっていてぴよんぴよんはねて遊べる場所があると嬉しいです。
- 若者が集う場所が増えるとよいと思う。
- 商店街の空き店舗を借りて何か子どもが遊べる施設を作る 等

## ② 参画者

調査方法	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいて調査（一部用紙に記入いただきスタッフが入力）
回収数	13件

### ① 今回参画いただいた内容について

「路上ライブ出演者」が多い



### ② エキキタテラスへの要望や気づいた点

- 時間により観客席が日当たりになり空いてしまいましたので日除けシートをかけて欲しい。
- 多くの方々に「あ！モルックだ」と言っていただき市民に知られてきてると感じました。
- 路上ライブ出演者の皆様やお客様の雰囲気もよく継続していただきたい催しだと思いました。一緒に演奏した息子も一層音楽が好きになり、お友達も音楽に興味を持ってくれました。
- どこで何をやっているのかイマイチ分かりにくい
- 素敵な空間だったので素晴らしい活動だなと思います。続けられる仕組みを是非確立して欲しい。
- 年齢層が厚い、それぞれの人が、自分から楽しんでいました。座る場所があって、良かったです。等

### ③ 今後エキキタに期待することや街中をもっと面白くするためのアイデアなど

- 月2回は多いかなと思う。軽トラ市は単独開催でいいと思う。
- 定着するまで頑張って続けて欲しい。
- 入場無料とか無料駐車場というのは集客に効果があると感じる。無料駐車場は平時でも商店街の活性化には必要だと思う。
- 富士山が見えて路上ライブやダンス、イベントのできる屋根付きの舞台や広場、トイレがあったら、面白い事ができそう。
- 幅広い世代を巻き込むには幼稚園や学校、企業に向けたPRが有れば集まりやすくなるのではないかと思います。
- 歩行者天国とかいいなあと思いました。
- 頻繁に普通に弾き語りやらパフォーマーがいる街にしたら楽しいかと思います。等



### ③同時開催者

調査方法	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいで調査（一部用紙に記入いただきスタッフが入力）
回収数	3件

#### ① エキキタテラスと同時開催してみて、どのように感じたか

「満足」が多い



##### 自由記述

- 会場が広がることにより、小学校や高校などとのコラボが付与され、来客の幅が広がった。
- 賑わいが創出されたため
- エキキタテラスは活気があるから

#### ② 今後もエキキタテラスと同時に開催したいか

「同時に開催したい」が多い



##### 自由記述

- 若者の自主的な参加が見込まれ、世代間の交流機会も増えるのではないかと。
- 相乗効果が少なからずあったのでは
- 相互作用で効果ありと思います

#### ② エキキタテラスへの要望や気づいた点

- 運営のマニュアル化が整うとスムーズな準備ができるのでは。

#### ③ 今後エキキタに期待することや街中をもっと面白くするためのアイデアなど

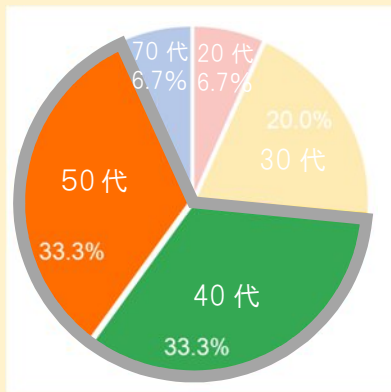
- 市民の自発的な参加を期待したい。
- 雨の日の楽しみ方

#### ④実行委員(Vol.2 含む)

調査方法	google アンケートフォーマットを使用し、参加者にQRコードを読み取っていただいて調査（一部用紙に記入いただきスタッフが入力）
回収数	15 件

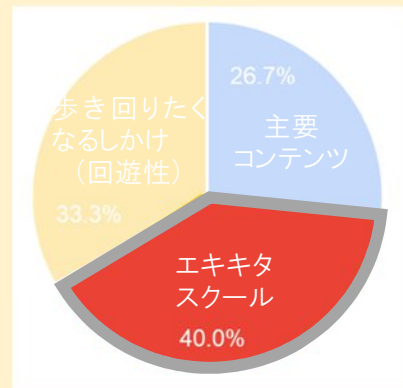
##### ① 年齢

「40代」、「50代」が多い



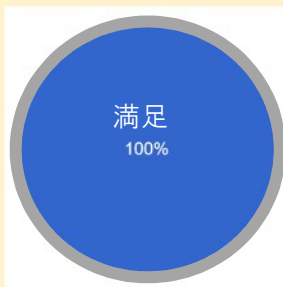
##### ② 今回お手伝いいただいた内容について

「エキキタスクール」が多い



##### ③ 今回の社会実験について

「満足」が多い

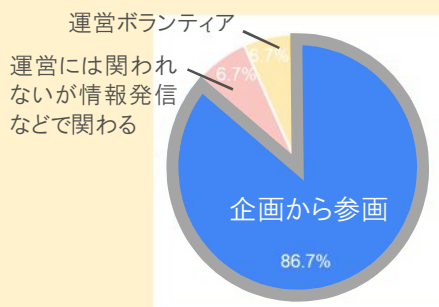


##### 自由記述

- たくさんの方が楽しんでいる様子が見受けられた。自分も楽しかった。
- 地域住民、商業者、関係者など、着実に本事業が浸透してきているから。
- 親子連れが多かった・狙いたいターゲット層に届いていた。
- 小学校とのコラボは、将来のまちづくり人材を増やす意味でも、意義があったと思う。
- 予想以上に参加者や来店者の数が多く周辺店舗へ買い物や食事に行く人が多数いた。飲食店などは特に集客があった。等

##### ④ 賑わいづくりの取組を続けた場合、また参画したいか

「企画から参画」が多い

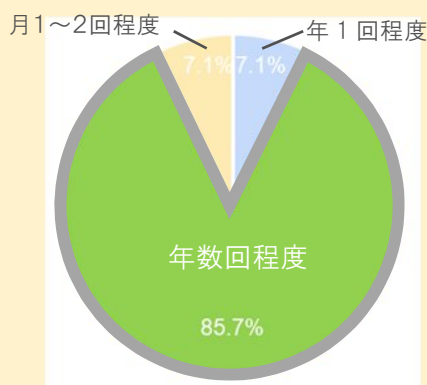


##### 自由記述

- 今後もお手伝いできるならば携わらせていただきたいです。
- 自分達で企画をし、何度も繰り返して様々な業種の店舗へ足を向けてもらえるような企画を考えてみたい。
- 官民連携を目指し、いつかは民間が主導となり、エキキタテラスを継続的に開催して欲しい。
- 集まりの頻度多く、業務に差し支えるため。
- この周辺のことは、他人事ではないので、積極的に関わっていかないとと思っています。等

### ⑤ どれくらいの頻度で開催してほしいか

「年数回程度」が多い



### ⑥ 今後エキキタに期待することや街中をもっと面白くするためのアイデアなど

- 社会実験だけで終わらせず、組織を継続させ事業を実施していくことに期待。
- 普段の日にも影響があるような取り組みができればいいと思います。
- 地域のたくさんの方を巻き込み、先進的なことや富士ならではのことにチャレンジし発信したい
- より多くの学校に携わって貰えるようにまずはセールスからやっていくべきか。普段の活動の延長であるという認識をもってイベントに参画して貰えるなら大きな盛り上がりにもなってくると思う。もっと少年少女若者が喋っていただける街にしていける取り組みを考えていきたい。
- お客さんが何度も足を運ぶことによって、知らなかったお店や親しみを持ってもらえるトリピーターになるのではと期待している。
- 若い人が（子供含めて）盛り上がる街に。ターゲットを 30~40 台ぐらいに。
- 路上でくつろいだり遊んだりできるのは魅力的だと思う。

等

### ⑦ 感想や気づいた点

- 立ち飲みカウンターなどへの食べこぼしが結構あったので、不衛生な状態がしばらくあった。飲食スペースにはしっかりクリーンスタッフをつけた方が良かったし、今後はつけるべき。
- 思いのほかファミリー層は多かったが、中高生が全体として少ない。グルメ方面やイベント方面でもっとハイティーンを呼び込めるイベントを考えていきたい。
- ただのイベントにならないように日常への取込みについても思案していかなければならない。
- 地域の方の協力や、地元のお店の自主的なアピールを促せて居ないのが課題だと思います。
- 企画から携わるメンバーが多い分コンテンツも多くなっているが、高校生ボランティアがいなければ回らないのが現状であるため、もう少し内容をコンパクトするなど持続可能性も考えていかなければならないと思う。
- 人工芝は、エキキタテラスには切っても切れない関係なので、収納場所が、富士本町周辺に欲しい。
- 4月のエキキタテラス以降、富士駅周辺エリアに変化を感じています。周辺住民のイベントに対する期待感、店主らのやる気（前向きさ）、関係スタッフの増加など。何とかこの雰囲気を保ち、継続できるような組織づくりができるとよいと思う。

等

### (3) まちなか空間活用に向けた主な国の補助制度概要など

※実際の制度等活用にあたっては、詳細な要件の確認や、国や県等との協議・調整を要する場合があります。

補助・支援制度名	本計画における対象となりうる取組	制度概要	補助金交付率・特例措置など	所管
都市再生整備計画	1. 賑わい拠点広場の整備 2. 滞留・回遊性を促すベンチなど憩いスペースの設置 9. 富士山眺望ポイントの設置・整備	都市再生整備計画に基づく市町村の取組を支援するとともに、計画への位置付けをきっかけとした、民間の取組を促進	事業費に対して概ね4割	国土交通省 都市局
まちなかウォークابل推進事業	2. 滞留・回遊性を促すベンチなど憩いスペースの設置 3. 快適な歩行者空間の創出・整備	車中心から人中心の空間に転換するまちなかの歩ける範囲の区域において、街路・公園・広場などの既存ストックの修復・利活用を重点的・一体的に支援する事業	【交付金】市町村、市町村都市再生協議会 国費率 1/2(社会資本整備総合交付金) 【補助金】都道府県、民間事業者など 国費率 1/2(都市再生推進事業費)	国土交通省 都市局
ウォークابل推進税制	2. 滞留・回遊性を促すベンチなど憩いスペースの設置 3. 快適な歩行者空間の創出・整備	一体型ウォークابل事業として、民地のオープンスペース化や建物低層部のオープン化を行った場合、実施主体は、土地・償却資産又は家屋に対して固定資産税・都市計画税の軽減措置を受けることができる制度	【民地のオープンスペース化に係る課税の特例】 →オープンスペース化した土地(広場、通路など)及びその上に設置された償却資産(ベンチ、芝生など)の課税標準額を5年間1/2に軽減 【建物低層部のオープン化に係る課税の特例】 →低層部の階をオープン化(壁の過半について、ガラスなどの透明な素材とすること、開閉可能な構	国土交通省 都市局

補助・支援 制度名	本計画における対 象となりうる取組	制度概要	補助金交付率・ 特例措置など	所管
			造とすること又は位置を後退させること)した家屋(カフェ、休憩所など)について、不特定多数の者が無償で交流・滞在できるスペースの部分の課税標準額を5年間1/2に軽減	
官民連携まちなか再生推進事業	5. 商業振興イベントの開催 6. 多彩なイベントの実施 11. エキキタと市民のつながり強化 13. 民間主体のまちづくり団体によるエリアマネジメント	官民の様々な人材が集積するエリアプラットフォームの構築や未来ビジョンの策定、ビジョンを実現するための自立・自走型システムの構築に向けた取組を総合的に支援。	定額、その他項目に応じて1/2、1/3 (最大2年間、単年度あたりの上限1,000万円)	国土交通省 都市局
都市再開発支援事業	13. 民間主体のまちづくり団体によるエリアマネジメント	市街地再開発事業完了後の持続的なエリア価値向上のためのまちづくり活動を行う場合、活動費の補助を受けることができる制度。	1/3、1/2(市街地総合再生基本計画及び計画コーディネート業務)	国土交通省 都市・地域整備局
都市環境維持・改善事業(エリアマネジメント融資)	1. 賑わい拠点広場の整備 2. 滞留・回遊性を促すベンチなど憩いスペースの設置 11. エキキタと市民のつながり強化 13. 民間主体のまちづくり団体によるエリアマネジメント	都市再生推進法人は、エリアマネジメントを目的とする事業を行う場合、無利子貸付を受けることができる制度。	貸付限度額: 1/2以内、無利子、10年以内に償還	国土交通省 都市局

補助・支援 制度名	本計画における対 象となりうる取組	制度概要	補助金交付率・ 特例措置など	所管
道路占用許可特 例制度	2. 滞留・回遊性を 促すベンチなど 憩いスペースの 設置 3. 快適な歩行者空 間の創出・整備	道路空間を活用し て、まちのにぎわい 創出等に資するた めに道路を占用す る場合に許可基準 の一部を緩和する 特例制度。	指定区域におけ るオープンカフェ ・広告板等の占 用許可基準を緩和	国土交通省 都市局
一体型滞在快適 性等向上事業（一 体型ウォークア ブル事業）	1. 賑わい拠点広場 の整備 2. 滞留・回遊性を 促すベンチなど 憩いスペースの 設置 3. 快適な歩行者空 間の創出・整備	まちなかウォーク ブル区域内の民間 事業者が、市町村 が実施する公共施 設の整備又は管理 に関する事業の区 域に隣接又は近接 する区域において 、市町村が実施す る事業と一体的に 交流・滞在空間を 創出する事業。	固定資産税・都 市計画是の軽減 措置（税制特例） 、各種法律の特 例	国土交通省 都市局
まちなか公共空 間など活用支援 事業	1. 賑わい拠点広場 の整備 2. 滞留・回遊性を 促すベンチなど 憩いスペースの 設置 3. 快適な歩行者空 間の創出・整備 13. 民間主体のま ちづくり団体によ るエリアマネジ メント	都市再生推進法人 がベンチの設置や 植栽などにより交 流・滞在空間を充 実化する事業に対 し、（一財）民間 都市開発推進機 構が低利貸付によ り支援する制度。	総事業費の1/2、 最長20年間貸付	民間都市開 発推進機構 （MINTO 機構）

■補助制度と取組の対応一覧表

補助・支援制度名	本計画に位置付けた取組（取組番号に対応）												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
都市再生整備計画	●	●							●				
まちなかウォーカブル推進事業		●	●										
ウォーカブル推進税制		●	●										
官民連携まちなか再生推進事業					●	●					●		●
都市再開発支援事業の活用													●
都市環境維持・改善事業	●	●									●		●
道路占用許可特例制度		●	●										
一体型滞在快適性など向上事業	●	●	●										
まちなか公共空間など活用支援事業	●	●	●										●